

郵便料金計器 DM100™S



ピツニーボウズジャパン株式会社

東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー12階

TEL: 03-5657-1200

www.pitneybowes.com/jp/

オペレーターガイド

SV62276 改訂版A 1/04

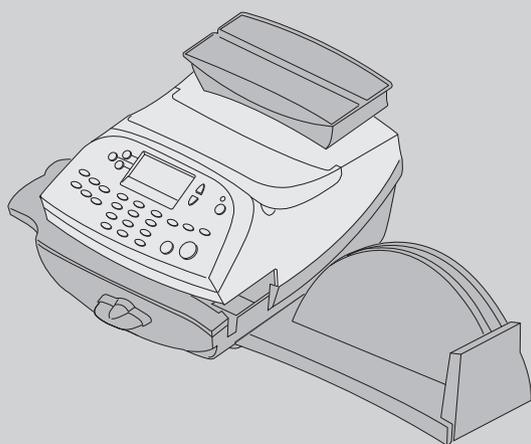
©2009 Pitney Bowes Inc. All rights reserved.

本書の内容の一部または全部をピツニーボウズの承諾なしに複製、あらゆる形式でのシステムへの保存を禁止します。

本製品の有用性および正確性を期するように最大限の努力を払っていますが、本製品の誤使用などから生じた損害については責任を負いません。

製品のバージョンアップを随時行っているため、マシンおよび材質、仕様書、パフォーマンス機能は、予告なしに変更されることがあります。お買い上げの郵便料金計器には、本書で記載されているいくつかの機能が搭載されていない場合があります。使用可能な機能は、お買い上げの郵便料金計器のモデル、オプション、システムソフトウェアレベル、システムの設定方法、操作等によって異なります。

E-ZシールおよびPostage By Phone[®]は、ピツニーボウズ社の商標および登録商標です。ENERGY STAR[®]は、米国環境保護庁の登録商標です。



郵便料金計器 DM100™S

1 はじめに

郵便料金計器について	1-2
IntelliLink™とは	1-3
本書の内容	1-4
その他の情報	1-5
仕様	1-6
安全にご使用いただくために	1-8
電話の安全な使用	1-10

2 システムの紹介

マシン前面部の機能	2-2
コントロールパネル	2-4
マシン背面部の機能	2-7

3 郵便物の処理

はじめに	3-2
チェックリスト	3-2
ホーム画面	3-2
郵便料金の入力	3-3
料金入力モード	3-4
ディファレンシャルウェイニングモードを使用する	3-5
重量手入力モード	3-7
電子スケールの操作方法	3-8
特殊取り扱いの選択方法	3-9
書留／現金書留	3-9
配達証明	3-9
国際郵便の送付方法	3-10
プリントメニュー	3-11
シールオンリーモード	3-12
プリント位置の変更	3-12
テキストの印字	3-13
広告の印字およびダウンロード	3-13
日付／時刻、広告のみを印刷する	3-15
テキスト広告	3-16
部門別の郵便料金集計	3-17

バッチカウント(小計)の確認とクリア	3-18
バッチカウントの確認	3-18
バッチカウントレポートの印刷	3-18
バッチカウントのクリア	3-19
ゆうパックの送り方	3-20

4 ノーマルプリセットとカスタムプリセット

プリセットの概要	4-2
ノーマルプリセット	4-2
ノーマルプリセットを参照する(および選択する)	4-3
新しいノーマルプリセットを設定する	4-4
カスタムプリセット	4-5
カスタムプリセットを選択する	4-5
新しいカスタムプリセットを設定する	4-6
カスタムプリセットを参照する(および選択する)	4-7
カスタムプリセット名を編集する	4-8
カスタムプリセットを削除する	4-8

5 残額の補充／データセンターへの接続

残額の補充に関して	5-2
アナログ電話回線に接続	5-2
使用累計／残額(郵便料金)の確認	5-2
残額補充方法	5-3
PBPバランス確認方法	5-4
メーターレポートのプリント	5-5
データセンターからマシンへのダウンロード	5-6
システムの更新	5-6
広告／郵便局名	5-6
郵便料金体系の更新	5-7
データセンターへの接続(残額の補充以外)	5-8

6 システムオプション

システムオプション	6-2
基本設定	6-3
日付の更新	6-3
マシンを今日の日付に設定する	6-3

ディスプレイのコントラスト調整	6-3
機能のON、OFFの切り替え	6-4
日付、時刻、タイムアウトの設定	6-5
警告額の設定	6-9
高額な郵便料金に対する警告	6-9
低残額警告	6-9
ロックコードとパスワードの変更	6-10
ロックコードの設定	6-10
スーパーバイザーパスワードの設定／オフ	6-11
ロック機能についてのご注意	6-12
スケールオプションの設定	6-13
スケールのゼロ設定	6-14
スケールの切り替え	6-14
内蔵スケールと外付けスケールを切り替える	6-15
データセンターへの接続	6-16
アップロード&ダウンロード	6-16
電話設定	6-17
トーン/パルスの選択	6-17
ダイヤルプリフィックスの入力	6-17
電話番号の変更	6-18
モデム設定の変更(現在この機能は使用出来ません)	6-18
ディストリビューターセッテイ	6-19
ディストリビューター バリュウの設定	6-19

7 メンテナンス

インクカートリッジ/プリントヘッドの交換	7-2
封緘装置 (オプション) への封緘用水の補充	7-6
封緘装置 (オプション) のメンテナンス	7-7
封緘装置の取り外し	7-7
ホルダーおよびウィック (スポンジ部分) の取り外し	7-9
プリントテストの実行	7-10
テストプリント	7-11
クリーニング	7-12
交換	7-13

8 **トラブルシューティング**

サポートデスク	8-2
電話によるサポート	8-2
電源に関する問題 (何も表示されない)	8-3
フィードに関する問題	8-3
印影のプリントに関する問題	8-4
マシンが印影をプリントしない	8-4
計量に関する問題	8-5
正しい金額が表示されない	8-5
ディスプレイに関する問題	8-6
ディスプレイが見にくい	8-6
封緘に関する問題 (オプションの封緘装置使用時)	8-7
残額補充に関する問題	8-8
残額補充・アップデートができない	8-8
設定確認方法	8-9
エラーコード発生時からの回復方法	8-11
「データセンターへセツゾク」と表示し 使用できない場合	8-11
現象	8-11
解除方法	8-11
ディスプレイメッセージ	8-12
システムコンフィグレーションのレベルを参照する	8-12

9 **消耗品およびオプション**

消耗品について	9-2
オプション	9-2
一体型電子スケール	9-2
封緘装置	9-3
広告	9-3
テキスト	9-3
部門別集計	9-3
注文方法	9-4

10 レポート

レポートの概要	10-2
レポートのプリント	10-2
リセットレポート	10-3
各部門のレポート	10-3
部門集計レポート	10-4
メーターレポート	10-4
コンフィグレーションレポート	10-5
エラーレポート	10-5

11 部門別集計

集計機能の概要	11-2
部門の作成	11-3
部門の編集／部門パスワードの設定	11-4
部門パスワードの変更	11-5
部門パスワードのオン	11-6
部門パスワードのオフ	11-7
部門集計のオン(オプション購入時)	11-8
部門集計のオフ	11-9
部門の選択	11-10
部門内容の参照	11-11
各部門内容のクリア	11-12
全部門内容のクリア	11-13
部門の削除	11-14

付 付録

テキストの入力方法	付-2
用語集	付-4

1

はじめに

本章では、お買い上げの郵便料金計器の主な機能について説明します。また、本書の内容および安全に関する重要な情報を記載しています。

郵便料金計器について	1-2
IntelliLink™ とは	1-3
本書の内容	1-4
その他の情報	1-5
仕様	1-6
安全にご使用いただくために	1-8
電話の安全な使用	1-10

郵便料金計器について

お買い上げの郵便料金計器の機能には以下のものが含まれます。

- ・ 場所をとらず、コンパクトな設計
- ・ ENERGY STAR®準拠の設計によるコストの低減と環境保護
- ・ 大きくて見やすいディスプレイにシステムの状態を表示し、画面の指示に従って設定が可能
- ・ セミオートフィーダー、自動排出機能
- ・ 自動日付更新機能
- ・ キーボードで選択可能な広告メッセージ
- ・ キーボードで入力可能なテキストメッセージ
- ・ CMRSによりボタン1つで簡単に残額の補充が可能（ただし、アナログ電話回線またはLAN回線に接続していること）
- ・ 処理済の郵便物を受け取るスタッカー
- ・ 鮮明な印影をプリントするインクジェットプリンター
- ・ 郵便物を計量する一体型電子スケール
- ・ 正確な郵便料金の計算をする料金計算機能
- ・ 部署ごとに郵便料金・通数を把握する部門集計機能
- ・ 許可された者だけがアクセス可能なパスワード保護機能
- ・ 郵便料金処理の記録をプリントできるレポート印刷機能
- ・ 封筒のフラップに水を付けて封緘する封緘装置（オプション）
- ・ 重量物にも対応可能な外付け電子スケール（オプション）
- ・ PCへ集計データを保存するUSB通信ポート（オプションソフトが必要）

IntelliLink™とは

お買い上げの郵便料金計器は IntelliLink™ 技術を使用しています。IntelliLink™ はデジタルゲートウェイとして一連のサービスと情報を提供し、業務を改善します。IntelliLink™ 技術を使用して以下のようなことができます。

内蔵モデムを通して簡単に残額を補充

ピツニーボウズ CMRS を利用してご使用のマシンに残額を補充できます。(ただし、アナログ回線または LAN 回線に接続していること)

郵便料金の更新情報をダウンロード

必要に応じて最新の郵便料金体系をダウンロードします。

オンデマンドで機能を追加

広告、郵便局名、および部門別集計などの拡張オプション製品を簡単にダウンロードできます。

システムを最新の状態に維持

ソフトウェアダウンロード機能により、ご使用のマシンのオペレーティングシステムは常に最新の状態に保たれます。

本書の内容

本章では、お買い上げの郵便料金計器の主な特徴と郵便物の仕様およびマシンの仕様について記載しています。また、安全上の注意事項についても記載しています。

【2 システムの紹介】では、システムの用途、各操作部、およびマシンの特徴について説明しています。以降の章を読み進むに当たって必要な内容が含まれていますので、必ずお読みください。

【3 郵便物の処理】では郵便物を処理する方法について説明しています。ここでは、処理頻度の高い郵便物の処理方法について説明しています。

【4 ノーマルおよびカスタムプリセット】では、ご使用のマシンで使用頻度の高い設定を保存するノーマルおよびカスタムプリセット機能について説明しています。

【5 残額の補充】では、CMRSサービスによって、ご使用のマシンに残額を補充する方法について説明しています。ボタンを押すだけで簡単、スピーディーに補充できます。

【6 システムオプション】では、お客様のニーズに合わせてシステムをカスタマイズする方法が、ステップバイステップ方式で示されています。

【7 メンテナンス】では、印字品質のチェック方法および封緘装置のメンテナンス方法について説明しています。

【8 トラブルシューティング】では、一般的な問題の対処方法とエラーメッセージの内容について説明しています。

【9 消耗品およびオプション】では、ご使用のマシンで利用可能な消耗品とそれらの注文方法について記載しています。また、お買い上げの郵便料金計器の機能を拡張し、お客様のメール室の生産性向上に役立つオプションについても記載しています。

【10 レポート】では、ご使用のシステムで印刷可能な各種レポートについて記載しています。

【11 部門別集計】では、オプションの集計機能の設定に関する説明を記載しています。

【付録 用語集】は、この取扱説明書に使用されている用語に関する簡単な解説です。

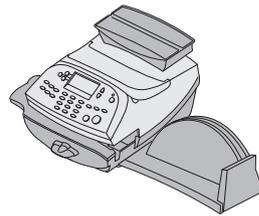
その他の情報

カスタマーサービス

弊社カスタマーサービスまたは販売代理店
にお電話ください。

ウェブサイト

<http://www.pitneybowes.com/jp/>



仕 様

マシン仕様

基本モデルサイズ：

高さ246mm×幅345mm×奥行401mm

スケール付き基本モデルサイズ：

高さ257mm×幅345mm×奥行401mm

スケール、封緘装置付き基本モデルサイズ：

高さ257mm×幅470mm×奥行401mm

重量：約7.3kg

電源仕様：100-240 VAC、50/60Hz 1.0A

コミュニケーションポート：ホストUSB×2
スレーブUSB×1

動作温度：4℃から42℃

液晶ディスプレイ：縦4行、横20文字

印刷解像度：600×400dpi

印字エリア：25.4mm×170mm

インクカートリッジの寿命の目安：

1日20通の場合……………2,800～3,100通（6～7ヶ月）

1日50通の場合……………4,800～5,000通（4～5ヶ月）

1日70通の場合……………5,600～5,800通（3～4ヶ月）

※使用環境、広告の有無等によって通数は変わります。

テープシート：シートラベルタイプ

広告メモリー数：最大20個

部門別集計：標準25部門。（オプションで最大100部門）

テキストメモリー数：5個

IntelliLink™機能の設定

最高印字額：¥99,999

リセットタイプ：モデムリセット方式

郵便物（下図を参照してください）

最小サイズ：127mm×76mm

最大サイズ：381mm×330mm

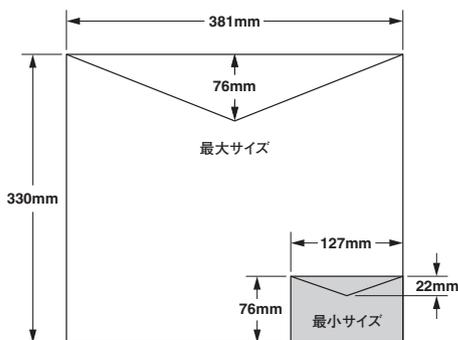
最小フラップの長さ：22mm

最大フラップの長さ：76mm

最小厚み：0.18mm

最大厚み：9.5mm

スタッカー積載量：60mm

**重要**

処理する郵便物が、仕様に合っているかを確認してください。

**バッテリー残量警告**

本製品に使用される内蔵電池には約5年の寿命があります。

電池の寿命が近くなり、下記のようなメッセージが表示された場合には、弊社カスタマーケアセンター（TEL0120-09-1995）までご連絡ください。

バッテリーがフソクシテイマス
マダレンラクシテイナイバアイハ
サービスニ レンラクシテクダサイ

安全にご使用いただくために

以下の安全上の注意事項に従ってください。

- ・ 取扱説明書をお読みになってから本システムをご使用ください。これらの取扱説明書は大切に保管しておいてください。
- ・ マシンに付属している電源コードを使用してください。電源コードをマシンから簡単に手が届く範囲にあるアース付きコンセントに接続してください。正しくアースをとらないと重大なけがや火災の原因となることがあります。
- ・ アース用ピンを電源コードから取り外さないでください。
- ・ マシンが接続されているコンセントの周囲には物を置かないようにしてください。
- ・ 電源コードが尖った角に当たったり、机などの間にはさまらないようにしてください。電源コードはピンと張った状態で使用しないでください。
- ・ 火災や感電の危険性を回避するために、絶対にカバーを取り外したり、コントロールパネルやベースを分解しないでください。内部には危険な部品があります。万一落下やその他の原因によりマシンに損傷を与えた場合は弊社カスタマーサービスにご連絡ください。

- ・ 指、長い髪、貴金属やはさまれやすい衣服を可動部に近づけないでください。
- ・ インクカートリッジホルダーに手を入れないでください。
- ・ 本機の使用中は、可動部分や郵便物に触れないでください。詰まった郵便物を取り除くときは、マシンが完全に停止していることを確認してください。
- ・ 詰まった郵便物を無理やり取り除こうとしないでください。けがやマシンの破損の原因となります。
- ・ 本来の用途以外に本機を使用しないでください。
- ・ 職場で定められた職業安全規定や健康基準に常に従ってください。
- ・ 火のついたろうそく、煙草、葉巻などの火気を郵便料金計器の上に置かないでください。
- ・ 加熱を防ぐため、通気口はふさがないようにしてください。
- ・ 弊社指定のインク、テープ、およびクリーナーのみを使用してください。



注意

インクの液だれ、漏れ、あるいは出すぎにより、こぼれたインクがたまってしまった場合は、直ちに電源コードをコンセントから抜き、電源を切ってから弊社カスタマーサービスにお問い合わせください。

電話の安全な使用

本機はアナログ電話回線に直接接続しています。火災や感電、けがなどが発生しないように、安全上の基本的な注意事項を常にお守りください。安全上の注意事項を以下に示します。



注意

火災の危険性を回避するために、本機に付属のコードのみを使用してください。

- ・ 雷が発生しているときに、電話の配線をしないでください。
- ・ 雷が発生しているときに、マシンの電話線を外さないでください。
- ・ 雷が発生しているときに、電話回線に接続されている電話や機器の使用は避けてください。雷による感電の恐れがあります。
- ・ ガス漏れが発生した場所付近の電話回線に接続されている電話や機器を使用しないでください。
- ・ 濡れた場所にフォンジャックを設置しないでください。
- ・ 本製品を水気のある場所などで使用しないでください。
- ・ 電話線や端子に触れる場合は、必ず電話回線から電話線を取り外してください。

2 システムの紹介

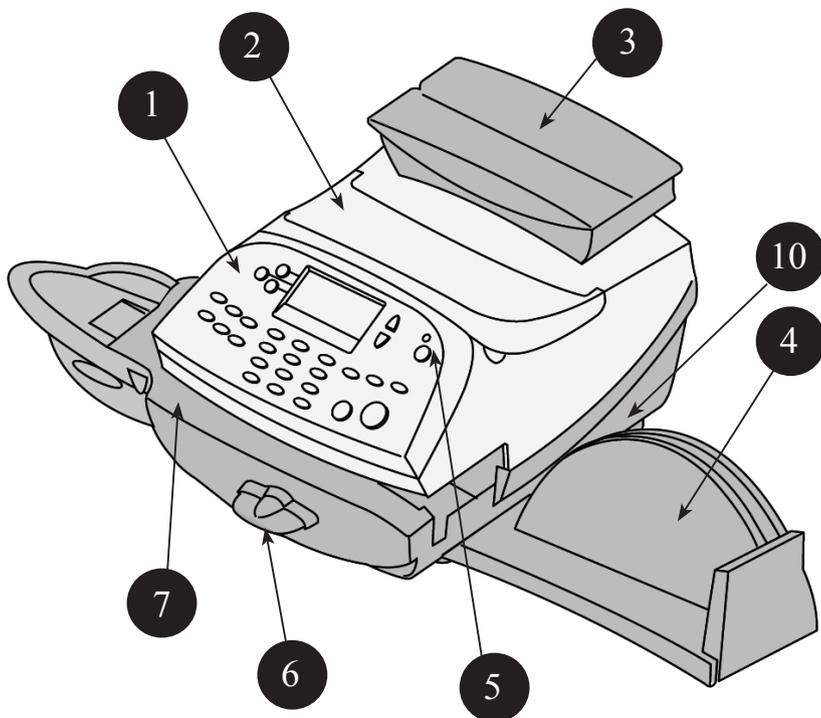
本章では、スイッチ類の位置および機能について説明します。

マシン前面部の機能.....	2-2
コントロールパネル.....	2-4
マシン背面部の機能.....	2-7

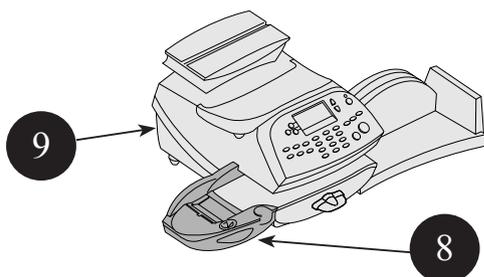
マシン前面部の機能

2

システムの紹介



(図では一体型電子スケールを装備)



(図では封緘装置〔オプション〕と一体型電子スケールを装備)

1. コントロールパネル

マシンを使用するときやセットアップ時に使用します。

2. トップカバー

このカバーを開けてインクカートリッジを交換します。

詳細は「**7** メンテナンス」を参照してください。

3. 一体型電子スケール

選択した種別に基づいて、郵便物の計量をしたり、郵便料金の計算をします。

4. スタッカートレイ

処理が終わった郵便物を受け取ります。

5. LED

電源がオンの場合は緑色のLEDが点灯します。「スリープモード」の場合はオレンジ色のLEDが点灯します。

6. フィードデッキリリースレバー（2つのポジション）

ホーム

フィードローラーが処理中の郵便物を搬送します（水平位置）。

リリース

フィードローラーを解放して、詰まった郵便物を取り除くことができます（レバーを時計回りにまわす）。

注記：レバーがリリースポジションのままでは、郵便物を処理することはできませんので、郵便物を処理する際は必ずレバーを水平の位置に戻してください。

7. フィードデッキ

封筒、葉書、テープシートがスムーズにフィードされるように支えます。

8. 封緘装置（オプション）

未封緘の封筒を封緘用水で封緘します。必要に応じて封筒を封緘したり、または未封緘のままにできます。

9. 主電源スイッチ

本体の電源のON/OFFを行います。

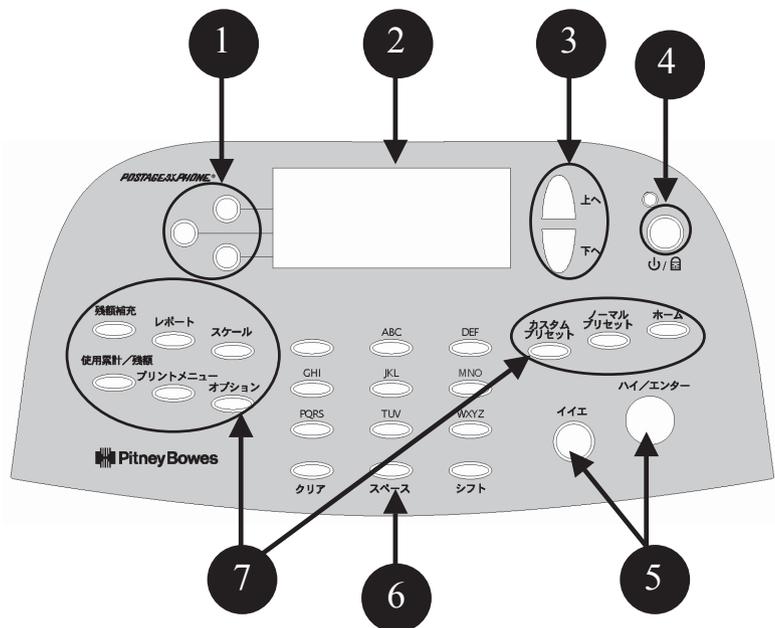
10. 廃液トレイ

インクジェットの廃液を吸収するパッドが入っています。ご使用時は常に閉めてお使いください。

コントロールパネル

2

システムの紹介



1. ソフトキー

オペレータディスプレイで項目を選択します（各行にそれぞれ1つのキーが対応）。左矢印（◀）が画面に表示されている項目が選択可能です。

2. オペレータディスプレイ

システムの状態を表示します。4行表示のLCDにより設定の全てを行います。

3. 上へ/下へキー（スクロールキー）

オペレータディスプレイでメニュー選択によりスクロールアップとスクロールダウンができます。上へ/下へキーが点灯している場合、メニューのスクロールができることを示しています。上へ/下へキーを押すことでさらにメニューが表示されます。

4. ロック／電源ボタン

2つの機能を使用できます。不正使用を防ぐにはロック機能を設定します。使用時には4桁のパスワードを入力しロックを解除します。またマシンの電源のオン、オフができます。

5. ハイ／エンターキーおよびイイエキー

マシンからの操作上の確認、または「ハイ」または「イイエ」で答える場合に使用します。また「ハイ」キーはデータ入力時のエンターキーとしての機能もあります。

6. アルファベット／テンキー

部門名、郵便料金、その他のデータを入力するための数字や文字を入力できます。詳細は付録Aの「テキストの入力方法」を参照してください。

7. 機能キー

機能キーにより基本的な機能を素早く利用できます。このキーを押せばすぐに利用したい機能の画面が表示されます。

ホーム

ホーム（オペレーション）画面に戻ります。

ノーマルプリセット

ユーザーが頻繁に利用するノーマル設定になります。コントロールパネル上の機能キーであるこのキーを利用することで郵便料金、広告、テキストのような値をプリセット設定でメモリすることができます。詳細は4の「ノーマルプリセットとカスタムプリセット」を参照してください。

カスタムプリセット

20種類のカスタム設定ができます。コントロールパネル上の機能キーであるこのキーを利用することで郵便料金、広告、テキスト、部門番号などの値をカスタム設定にメモリすることができます。詳細は4の「ノーマルプリセットとカスタムプリセット」を参照してください。

使用累計／残額

マシンの金額情報や通数情報を表示します。詳細は「5 残額の補

充」を参照してください。

残額補充

郵便料金の追加（補充）がモデムを使用することにより簡単にできます（アナログ回線に接続されていることが必要）。

詳細は「[5](#) 残額の補充」を参照してください。

レポート

郵便料金、部門集計、およびその他データのレポートのプリントができます。詳細は「[10](#) レポート」を参照してください。

オプション

日付、時間、郵便料金、部門集計、電話設定などのシステム設定にアクセスできます。詳細は「[6](#) システムオプション」を参照してください。

スケール

選択した種別により、郵便物の計量や郵便料金の計算ができます。詳細は「[3](#) 郵便物の処理」を参照してください。

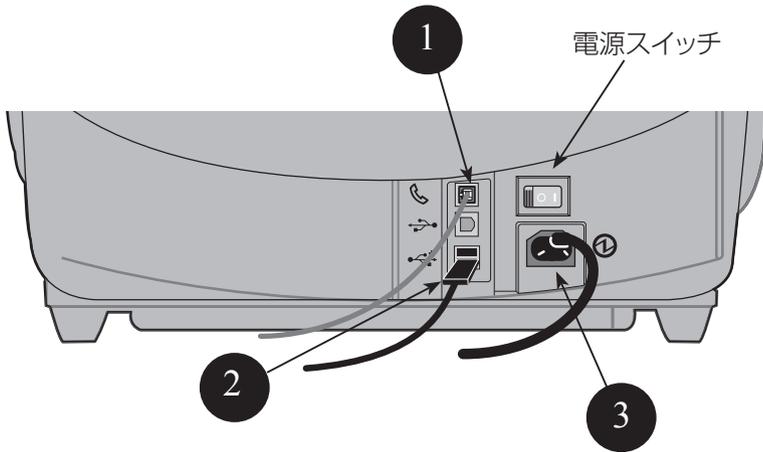
プリントメニュー

日付、時間、郵便料金、広告、テキストなど、郵便物にプリントされている項目に関する設定です。詳細は「[3](#) 郵便物の処理」を参照してください。

重要

入力を確認する「ハイ/エンター」キーを入力せずに機能キーを押した場合、前画面で入力したデータは失われます。たとえば、画面上で部門名を入力してすぐに他の機能キーを押した場合、部門名は保存されません。

マシン背面部の機能



2

システムの紹介

- 1. フォンジャック** ファックスのようなアナログ回線を接続します。システムがアナログ回線に接続されていれば、「残額補充」ボタンを押し、残額の補充ができます。詳細は「[5 残額の補充](#)」を参照してください。
- 2. USB ポート** USB ケーブルを接続し PC に集計データを保存できます（オプションソフトが必要）。
外付けスケールやプリンター、LAN コネクターなどの外部デバイスを接続できます。
- 3. 電源差込口**
AC 電源プラグを接続します。

3 郵便物の処理

本章では、郵便物の処理、プリントメニュー、一体型電子スケールの操作方法について説明します。

はじめに	3-2
チェックリスト	3-2
ホーム画面	3-2
郵便料金の入力	3-3
料金入力モード	3-4
ディファレンシャルウェイングモードを使用する	3-5
重量手入力モード	3-7
電子スケールの操作方法	3-8
特殊取り扱いの選択方法	3-9
書留／現金書留	3-9
配達証明	3-9
国際郵便の送付方法	3-10
プリントメニュー	3-11
シールオンリーモード	3-12
プリント位置の変更	3-12
テキストの印字	3-13
広告の印字およびダウンロード	3-13
日付／時刻、広告のみを印刷する	3-15
テキスト広告	3-16
部門別の郵便料金集計	3-17
バッチカウント（小計）の確認とクリア	3-18
バッチカウントの確認	3-18
バッチカウントレポートの印刷	3-18
バッチカウントのクリア	3-19
ゆうパックの送り方	3-20

はじめに

お買い上げのマシンで郵便物処理を実行する前に、下記および次のページに記載されている「ホーム画面」、および「郵便料金の入力」のセクションをご覧ください。

3

郵便物の処理

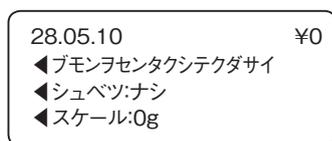
チェックリスト

- ・ お買い上げの郵便料金計器が、正しくアース付けされた 100 VAC 電源に差し込まれていることを確認してください。「**1** はじめに」に記載されている「安全にご利用いただくために」に従ってください。
- ・ オプションで取り付けられた封緘装置内の封緘用水のレベルをチェックしてください。補充する場合には、「**7** メンテナンス」を参照してください。
- ・ テープシートに印字する場合には、十分な在庫があることを確認してください。テープシートのご注文は、[**9** 消耗品およびオプション] を参照してください。
- ・ 郵便物処理に十分な残額があるか確認してください。【**使用累計／残額**】キーを押して、現在の残額を確認してください。

ホーム画面

マシンを立ち上げると、ディスプレイ上にホーム画面が表示されます。ロックコードあるいはパスワードを設定した場合には、入力画面が表示されます。

通常のホーム画面は以下のとおりです。（オプションの集計機能あるいは一体型電子スケールを接続していない場合には、画面が少し異なる場合がございます。）



上へ



下へ

（キーが点灯していれば、メニューに続きます。）

- ・ 印字する郵便料金が分かっていて、ホーム画面から郵便料金を入力するには、キーボードから金額をキー入力し、**エンターキー**を押してください。
- ・ **上へ**および**下へ**キーを使用して、メニューをスクロールできます。
- ・ 広告またはテキストメッセージを郵便物へ印字したい場合には、**下へ**キーを押して、これらの機能にアクセスしてください。

郵便料金の入力

郵便料金の入力方法にはいくつかの方法があります。

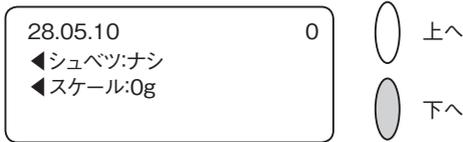
- ・ 郵便料金が分かっている場合には、郵便料金をキーボードから直接入力します
- ・ 郵便物の重量を手入力し、マシンに内蔵されている郵便料金体系を使用して、郵便料金を計算します
- ・ 一体型電子スケールの上に郵便物を置いて、マシンに内蔵されている郵便料金体系を使用して、郵便料金を計算します
それぞれの方法は、以下の項で解説しています。

注記

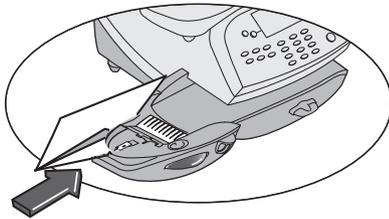
マシンを通らない厚手の郵便物および小包へ郵便料金を印字するには、テープシートを使用します（テープシートのご注文は、「[9](#) 消耗品およびオプション」を参照）。封筒をフィードするのと同じ方法で、テープシートをフィードしてください。郵便物および小包の所定の箇所に貼付してください。

料金入力モード

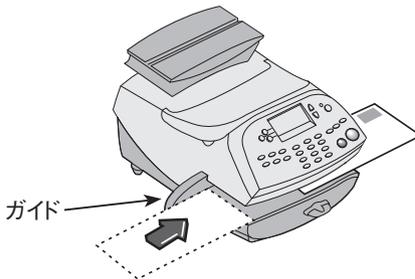
1. ホーム画面から、テンキーを使用して郵便料金を入力してください。
2. **【ハイ/エンター】** を押して、料金を確認します。



3. オプションの封緘装置を使用する場合には、フラップを封緘装置に沿って置き、右へスライドしてください。

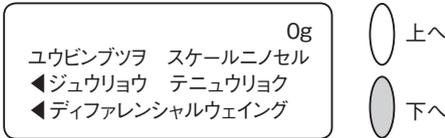


4. 封筒（もしくは郵便物がマシンを通らない場合にはテープシート）を上向きにして、ガイドに当たるように置き、そのまま右へスライドします。印影をプリントし、封筒（テープシート）が排出されます。

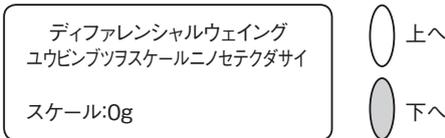


ディファレンシャルウェイングモードを使用する

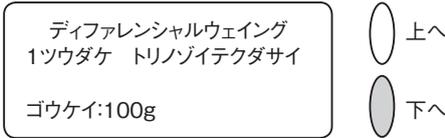
1. ディファレンシャルウェイングモードを使用する前に、部門（部門集計がONになっている場合）、種別を選択します。
2. 機能キーの「スケール」キーを押します。
3. 「ディファレンシャルウェイング」を選択します。



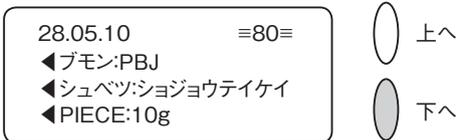
4. 処理したい郵便物をまとめてスケールにのせます。



5. 処理する郵便物を1通スケールから取り除きます。

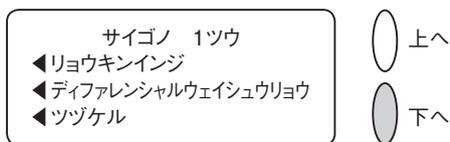


6. 取り除いた郵便物の重量と郵便料金が表示されますので、そのままフィーダー部に差し込み処理します。



7. 3.に戻るので、繰り返し郵便物を処理していきます。

8.最後の郵便物をスケールから取り除くと、下の画面が表示されます。



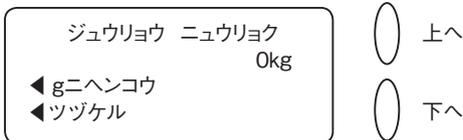
- ①リョウキンインジ：印影をプリントします。
- ②ディファレンシャルウェイシュウリョウ：ディファレンシャルウェイニングモードを終了します。
- ③ツツケル：ディファレンシャルウェイニングモードを最初から始めます。

これは最後にスケールから取り除いたものが郵便物である場合と箱等の場合があるため、選択画面になります。最後が郵便物であれば①を、箱等であれば②を選択します。別の処理をディファレンシャルウェイニングモードで行う際には③を選択します。

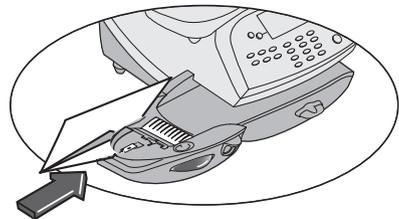
重量手入力モード

郵便物の重量が分かっている、一体型電子スケールまたは外付けスケールを使用しない場合に、この操作手順を使用します。

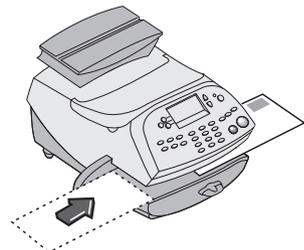
1. **【スケール】** キーを押します。
2. **【ジュウリョウテニユウリョク】** を選択します。



3. 重量をキー入力し、**【ツツケル】** を選択します。
4. 種別名の横のキーを押すことで、種別を選択します（スクロールキーを使用して、ほかの種別を表示します）。
5. 種別選択および料金の入力がすべて済んだら、**【シュウリョウ】** を選択してください。
6. オプションの封緘装置を使用する場合には、下図の様にフラップを封緘装置に沿って置き、右方向へスライドしてください。
7. 封筒（もしくは郵便物がマシンを通らない場合にはテープシート）を上向きにして、ガイドに当たるように置き、右へスライドしてください。印影を封筒（テープシート）にプリントし、排出します。



- ※重量手入力モードを使用する際は、「シュベツ：ナシ」の状態で行って下さい。種別が残っている場合には、**クリア**キーで「シュベツ：ナシ」になります。
- ※重量手入力モードを終了するには、スケールに郵便物をのせるか料金入力モードにします。

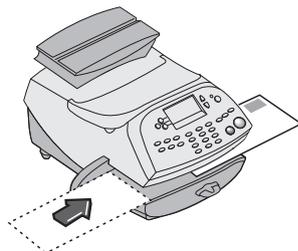
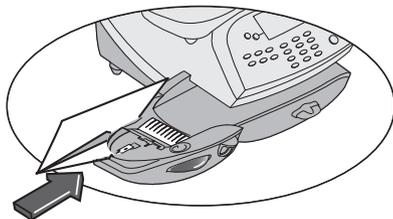


電子スケールの操作方法

1. スケールが稼動しているか確認してください（ディスプレイ上の [スケール] の隣に [0g] が表示されます）。「**6** システムオプション」を参照して、操作してください。
2. 郵便物をスケールの上に置いてください。
3. 種別名の隣のキーを押して、種別を選択してください（スクロールキーを使用して、ほかの種別を表示することが出来ます）。郵便物の重量はディスプレイの最上段に表示されます。種別およびこの重量での料金が表示されます。

	20g	
◀ テイケイ	¥80	○ 上へ
◀ テイケイガイ	¥120	○ 下へ
◀ ユウクナイトクベツ		

4. 種別選択がすべて終了したら、[シュウリョウ] を選択してください。
5. オプションの封緘装置を使用している場合、封緘装置に沿ってフラップを置いて、右へスライドしてください。
6. 封筒（もしくは郵便物がマシンを通らない場合にはテープシート）を上向きにして、ガイドに当たるように置き、右へスライドします。印影を封筒（テープシート）にプリントし、排出します。



特殊取り扱いの選択方法

書留／現金書留

- 3-8 ページの手順にそって種別を選択します。
- [ゲンキンカキトメ] もしくは [カキトメ] を選択します。

トクシュトリアツカイ ¥80 ◀ソクタツ ¥270 ◀カンイカキトメ ¥300 ◀シュウリョウ	○ 上へ ● 下へ
トクシュトリアツカイ ¥80 ◀カキトメ ◀ゲンキンカキトメ ◀シュウリョウ	○ 上へ ● 下へ

- 損害要償額を入力してください。
封筒に入れる金額を入力してください。

キンガクヲニュウリョクシテクダイ ¥ サイダイ: ¥500000 ◀OK	○ 上へ ● 下へ
---	--------------

- [OK] を選択して、[シュウリョウ] を選択で準備完了です。

配達証明

- 上記方法により書留料金入力後、**下へ**キーを押して [ハイタツショウメイ] を選択します。

トクシュトリアツカイ ¥500 ✓ゲンキンカキトメ ¥420 ◀ソクタツ ¥270 ◀シュウリョウ	○ 上へ ● 下へ
トクシュトリアツカイ ¥500 ◀ヒキウケジコクショウメ ¥300 ◀ハイタツショウメイ ¥300 ◀シュウリョウ	○ 上へ ● 下へ

- [OK] を選択し、**エンター**キーを押してください。

国際郵便の送付方法

1. ホーム画面から [シュベツ] を選択します。
2. 下へキーを押して [コクサイコウクウ] を選択します。

0 g	
◀ ショジョウ	
◀ ハガキ	¥50
◀ ユウバックオモサ	

○ 上へ

● 下へ

0 g	
◀ ユウバック	サイズ
◀ ユウメール	
◀ ダイ3シュ	

○ 上へ

● 下へ

0 g	
◀ ダイ4シュ	
◀ コクサイコウクウ	
◀ フナビン	

○ 上へ

○ 下へ

3. [エアートイケイ/トイケイガイ] を選択します。

0 g	
◀ エアートイケイ	
◀ エアートイケイガイ	
◀ エアーハガキ	¥70

○ 上へ

● 下へ

4. 地帯（ゾーン）を選択します。

0 g	
◀ エアートイケイZ1	¥90
◀ エアートイケイZ2	¥110
◀ エアートイケイZ3	¥130

○ 上へ

● 下へ

5. [OK] を選択します。
6. クリアキーを押してオプションメニューに戻るか、ホームキーを押してオペレーション画面に戻ります。

注記

操作の際、地帯（ゾーン）を入力する必要があります。通常郵便物、国際小包、EMS（国際スピード郵便）は各々違います。詳しくは日本郵便ホームページにてご確認ください。

<http://www.post.japanpost.jp/int/charge/list/index.html>

プリントメニュー

マシンを通して郵便物を処理する際に、いくつかのプリントメニューがあります。以下のことが可能です。

(シールオンリー)

- ・印字せずに、封緘のみを行う

(ヒツケ & ジカン ノミ インジ)

- ・日付と時間のみを印字する

(コウコク & テキスト ノミ インジ)

- ・広告とテキストのみを印字する

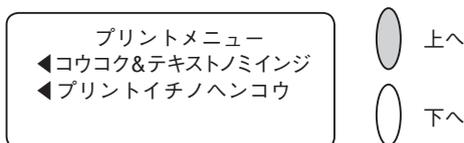
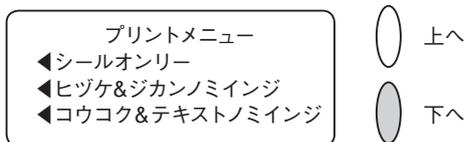
(コウコク & テキスト & ヒツケ インジ)

- ・広告とテキストと日付のみを印字する

(プリントイチノヘンコウ)

- ・印影の印字位置を調整する

【プリントメニュー】を押すことで、これらのオプションの選択ができ、利用可能です（下記を参照）。

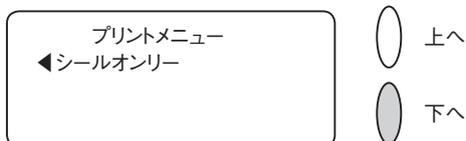


(キーが点灯していれば、メニューに続きます。)

シールオンリーモード（オプションの封緘装置をご使用の場合）

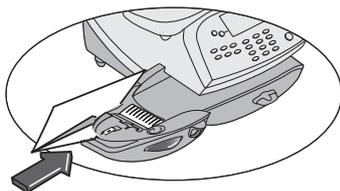
オプションの封緘装置を使用して、印影を印字せず、封緘のみ行うように設定できます。

1. **【プリントメニュー】** を押してください。
2. **【シールオンリー】** を選択してください。



【シールオンリー（プリントハシマセン）】の画面が現れます。

3. 封緘装置に沿ってフラップを置いて、右方向へ移動してください。

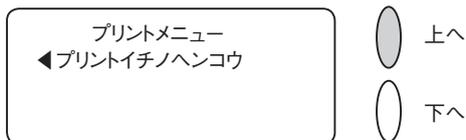


4. 封筒を右へスライドします。郵便物を封緘し、排出します。
5. **【シールオンリーモード シュウリョウ】** を選択して、ホーム画面に戻ります。

プリント位置の変更

印影の位置を右あるいは左に調整する必要がある場合に使用します。

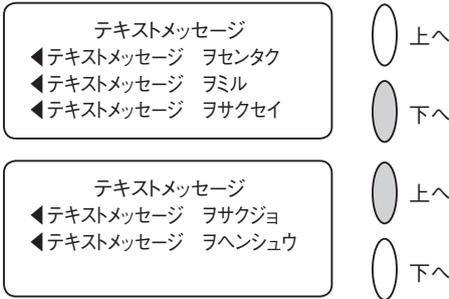
1. **【プリントメニュー】** を押します。
2. **下へ**キーを押し、**【プリントイチノヘンコウ】** を選択します。



3. 封筒の右端からの印字距離をキー入力してください（3～24mm）。
4. **【ハイ／エンター】** キーを押すと、プリントメニューへ戻ります。

テキストの印字

1. ホーム画面から**下へ**キーを押して次の画面に移り、[テキスト] を選択してください。

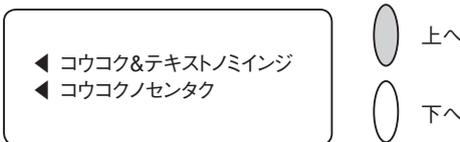


2. テキストを作成していない場合は、最初に [テキストメッセージ ヲサクセイ] を選択し、テキストを入力してください。入力できる文字数はアルファベットと数字で、5 行、20 文字です。テキスト入力の方法は、付録の「テキストの入力方法」をご参照ください。
3. 印字するテキストがすでに作成されている場合は、[テキスト ヲセンタク] を選択し、作成したテキストの中から印字するテキストを選びます。
4. ホーム画面に戻ります。

広告の印字およびダウンロード

■広告の印字

1. ホーム画面から**下へ**キーを押して、次の画面に移り、[コウコク] を選択してください。



2. [コウコクノセンタク] を選択してください。
3. 下記のいずれかの方法で、広告を選択してください。
 - A. 広告番号を入力して、**エンター**キーを押してください。
 - B. コウコク画面をスクロールして、広告を選択してください。
4. ホーム画面へ戻ります。

■広告のダウンロード

既製の広告を購入して、マシンへ直接ダウンロードできます。特注広告も作製できます。

3

郵便物の処理



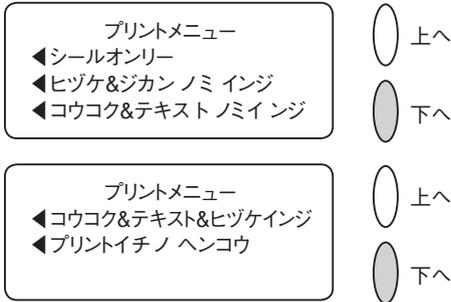
注記

このダウンロード操作手順を行うには、アナログ電話回線または LAN 回線を接続しなければなりません。

1. ホーム画面から、下へキーを押して、次の画面に移り、[コウコク] を選択してください。
2. [コウコクノインストール] を選択してください。
3. [イマセツゾクスル] を選択してください。
4. ピツニーボウズデーターセンターへダイヤルします。画面に状況が表示されます。
5. 接続が完了し、ダウンロードが終了すると、終了のメッセージが表示されます。[OK] を選択してください。
6. ホーム画面へ戻ります。新しい広告を選択するには、上記の「広告の印字」での操作手順に従ってください。

日付／時刻、広告のみを印刷する

1. プリントメニューキーを押します。
2. 印字する項目を選択します。
3. テキスト／コウコク／ヒツケ モードを選択します。



- **日付**：現在の日付と時間が印字されます。
- **広告**：インストールされている広告を選択、印字できます。
- **テキスト**を印字できます。作成、選択方法は3-11をご参照ください。

4. 封筒を上向きにしてプリンターデッキに載せ、右側にスライドするとフィードされて封筒が排出されます。
プリントラベルを印刷するには、ラベルを挿入します。


注記

封筒の空白部分に日時を印刷できるように、郵便物の向きを確認してください。

5. 終了したら「ツウジョウノ インジニ モデル」を選択するとホーム画面に戻ります。

テキスト広告

5行、20文字の範囲内で機器のキーボードで入力いただけます。文字や絵柄などの選択範囲は狭いですが、プリセットかご注文いただく必要がある広告に比べ、ご自分で簡単に作成することができます。

例：Pitney Bowes Japan
SUMMER SALE
TEL:03-1234-5678
www.pitneybowes.com/jp/

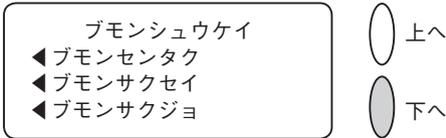
3

郵便物の処理

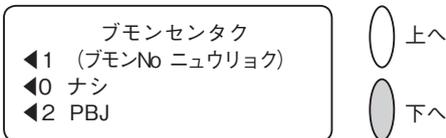
部門別の郵便料金集計

部門別集計機能により、部門を選択して部門別の集計をとることができます。詳細については「11 部門別集計」を参照してください。

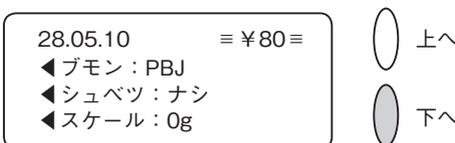
1. ホーム画面から、[ブモンヲセンタクシテクダサイ]の横の選択キーを押して、ブモンメニューを表示します。
2. [ブモンセンタク]を選択してください。



3. [ブモンセンタク]画面が表示されます。(サンプルは以下を参照) 下へキー(点灯していれば)を押せば、ほかの部門が表示されます。部門を選択するには、ABいずれかを実行してください。



- A. 部門番号が分かっている場合、部門番号を入力して【ハイ/エンター】を押してください。
 - B. ディスプレイに表示されている部門の選択キーを使用してください。
4. この部門にパスワードが設定されている場合、入力するように指示されます。その際には、4桁のパスワードをキー入力し、「ハイ/エンター」キーを押してください。
 5. ホーム画面へ戻ります(下記は、「PBJ」を部門として選択した場合の表示例)。



バッチカウント(小計)の確認とクリア

バッチレジスターから郵便料金額および通数の小計が確認でき、プリントできます。バッチカウントをクリアまたはリセットしてバッチカウントをゼロクリアすることができます。

3

郵便物の処理

バッチカウントの確認

1. **【使用累計／残額】** キーを押してください。
2. **下へ**キーを押してください。
3. ディスプレイ上にバッチ情報が表示されます（サンプル画面は以下を参照）。

ソウゴウケイ	¥100000	○ 上へ
ショウケイキングク	¥20000	
ショウケイツウスウ	150	○ 下へ
◀ショウケイクリア		

4. **クリア**(後矢印)キーを押すか、**ホーム**キーを押して、ホーム画面へ戻ります。

バッチカウントレポートの印刷

1. **【使用累計／残額】** キーを押してください。
2. **下へ**キーを2回押して、**【メーターレポートヲプリント】** を選択してください。
3. 封筒（もしくは郵便物がマシンを通らない場合にはテープシート）を上向きにして、ガイドに当たるように置き、右へスライドします。メーターレポート（下記のサンプルを参照）が印刷され、封筒（テープ）が排出されます。
4. **ホーム**キーを押して、ホーム画面へ戻ります。

メ ー タ ー レ ポ ー ト	使用累計：¥123456	28.05.10 10:35
	残額：¥376544	小計通数：150
	通数累計：950	小計金額：¥20000
	装置総合計：¥500000	シリアルNo.: 1200110

バッチカウントのクリア



注意

バッチレジスターを一度クリアすると、データを復元することはできません。

1. **【使用累計／残額】** キーを押してください。
2. **下へ**キーを押して、**【ショウケイ クリア】** を選択してください。
3. 確認画面が表示されるので、**【ハイ／エンター】** を押して、実行します。小計金額および小計通数レジスターはゼロに戻ります。
4. **ホーム**キーを押して、ホーム画面へ戻ります。

ゆうパックの送り方

1. ホーム画面より [シュベツ] を選択してください。
2. 下を押して [ユウパックサイズ] を選択してください。
3. 該当サイズ (たて・横・奥行きの合計) を選択してください。
4. [ソウフサキ] 画面で、同一県内へ送付される場合は“0”を、県外の場合は該当の地帯番号を入力してください。

※該当の地帯番号については、下記の地帯表をご参照ください。

ソウフサキ

【地帯表】

エリア	北海道	東北	関東	信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄
(各エリアに属する都道府県)	北海道	青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県	東京都 神奈川県 山梨県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県	新潟県 長野県	富山県 石川県 福井県	岐阜県 静岡県 愛知県 三重県	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県	徳島県 香川県 愛媛県 高知県	福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	沖縄
北海道	0	2	4	4	5	5	6	7	7	7	7
東北	2	1	1	1	2	2	3	4	4	6	7
関東	4	1	1	1	1	1	2	3	3	5	6
信越	4	1	1	1	1	1	2	3	3	5	7
北陸	5	2	1	1	1	1	1	2	2	3	7
東海	5	2	1	1	1	1	1	2	2	3	6
近畿	6	3	2	2	1	1	1	1	1	2	6
中国	7	4	3	3	2	2	1	1	1	1	5
四国	7	4	3	3	2	2	1	1	1	2	6
九州	7	6	5	5	3	3	2	1	2	1	3
沖縄	7	7	6	7	7	6	6	5	6	3	0

備考 ★ 同一の都道府県内は0(ゼロ)地帯となります。

※地帯表は2010年7月現在のものです。最新の地帯表は日本郵便のホームページなどをご参照ください。

4 ノーマルプリセットと カスタムプリセット

本章では、本マシンで使用できるノーマルプリセットとカスタムプリセットの機能について説明します。

プリセットの概要	4-2
ノーマルプリセット	4-2
ノーマルプリセットを参照する	
(および選択する)	4-3
新しいノーマルプリセットを設定する	4-4
カスタムプリセット	4-5
カスタムプリセットを選択する	4-5
新しいカスタムプリセットを設定する	4-6
カスタムプリセットを参照する	
(および選択する)	4-7
カスタムプリセット名を編集する	4-8
カスタムプリセットを削除する	4-8

プリセットの概要

プリセットは、郵便料金、広告、テキスト、部門番号等、マシンに事前に設定・保存されている値で、ボタンを押すと呼び出すことができます。システムには、「ノーマル」プリセット（頻繁に使用する設定・電源立ち上げ時に表示させる設定を保存）と20個まで保存できるカスタムプリセットがあります。ノーマルプリセットを使用する場合は、**ノーマルプリセット**キーを押します。カスタムプリセットを使用する場合は、**カスタムプリセット**キーを押した後、使用したいプリセットを選択します。

従来のようにプリセットに取り込む値を一つずつ設定する必要がないので便利です。プリセットを設定する場合、マシンを保存したい状態に設定します。マシンの画面上に、広告をプリント、郵便料金が表示されている場合、プリセット（ノーマルまたはカスタム）の設定時に、マシンはこの状態を登録します。

プリセット内容を変更する場合、適切な設定（広告なし、郵便料金¥80、部門等）を行い、保存します。

ノーマルプリセット

ノーマルプリセットの初期設定は以下のとおりです。

郵便料金なし、広告なし、部門なし。これらの設定は変更可能です。

重要

- ・ノーマルプリセットに部門は保存できません。
- ・ノーマルプリセットは削除できません。
- ・ノーマルプリセットの名前は変更できません。
- ・ノーマルプリセットは「編集」できません。ただし、マシンの現在の状態に基づいて、新しい値を上書き保存することはできます。
- ・郵便料金は高額料金警告に対応します。
- ・料金改定があった場合は、すべてのプリセットに設定されている郵便料金が、新しい料金体系に対応しているかを必ず確認してください。

ノーマルプリセットを参照する（および選択する）

1. カスタムプリセットキーを押す。
2. 下へキーを押す。
3. 「プリセットノサンショウ」を選択する。ディスプレイはすべてのプリセットを表示します。
4. 「ノーマルプリセット」（リスト先頭のプリセット）を選択します。ノーマルプリセット設定値の最初の画面が表示されます。残りの設定値を見るには、**下へ**キーを押します。

※画面表示項目は設定により異なります（部門集計オン時等）。

0-ノーマルプリセット モード: ニュウリョク ユウビンリョウキン: ¥80 コウコク: ナシ	○ 上へ ○ 下へ	(キーの点灯は、さらにメニューの選択肢があることを意味します。)
0-ノーマルプリセット テキストメッセージ: ナシ ヒツケプリント: ハイ インジ イチ: 9	○ 上へ ○ 下へ	

5. 下へキーを押し、4番目の画面に行くと、選択肢が表示されます。

0-ノーマルプリセット ◀コノプリセットヲセンタク	○ 上へ
◀ツツケル	○ 下へ

- A. ノーマルプリセットを現状のまま使用する場合、「コノプリセットヲセンタク」を選択します。選択したノーマルプリセットの設定（表示された値を使用）になります。
- B. 手順4に戻る場合は、「ツツケル」を選択します。

新しいノーマルプリセットを設定する

以下の手順に従い、ノーマルプリセットに新しい値を設定（設定を変更）します。

1. プリセットに保存したい設定（広告なし、郵便料金¥80等）をマシンに表示させます。
2. **カスタムプリセット**キーを押します。
3. 「ノーマルプリセットノホゾン」を選択します。
4. 設定がすべて正しいかどうか確認をします。
 - A. **ハイ/エンター**キーを押すと、新しい値が保存され、カスタムプリセットメニューに戻ります。
 - B. **イイエ**キーを押すと、マシンは現在の設定を表示します。残りの設定を見るには、**下へ**キーを押します。

ゲンザイノセッテイ	
モード:	ニュウリョク
ユウビンリョウキン:	¥80
コウコク:	ナシ

○ 上へ

○ 下へ

（キーの点灯は、さらにメニューの選択肢があることを意味します。）

ゲンザイノセッテイ	
テキストメッセージ:	¥80
ヒツケプリント:	ハイ
インジイチ:	9

○ 上へ

○ 下へ

ゲンザイノセッテイ	
◀ ツヅケル	

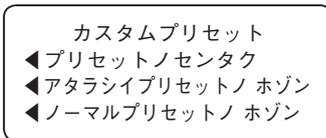
○ 上へ

○ 下へ

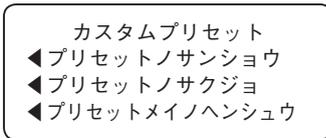
5. **ホーム**キーを押し、ホーム画面に戻ります。

カスタムプリセット

マシンはカスタムプリセットを20個まで保存できます。**カスタムプリセット**キーを押し、カスタムプリセットメニューに入ります。



(キーの点灯は、さらにメニューの選択肢があることを意味します。)



重要

- ・郵便料金額は高額料金警告に対応します。
- ・料金改定があった場合は、すべてのプリセットに設定されている郵便料金が、新しい料金体系に対応しているかを必ず確認してください。

カスタムプリセットを選択する

1. **カスタムプリセット**キーを押し。
2. 「**プリセットノセンタク**」を選択します。ディスプレイにすべてのプリセットが表示されます。下記はサンプルのリストです。



(キーの点灯は、さらにメニューの選択肢があることを意味します。)

3. **下へ**キーを押し、その他の選択項目を表示します（選択肢がある場合）。
4. 使用したいプリセットを選択します。画面は選択したプリセットの設定に変わります。

新しいカスタムプリセットを設定する

下記の手順に従い、新しいカスタムプリセットを設定（作成）します。

1. プリセットに保存したい設定（広告なし、郵便料金¥80、部門等）をマシンに表示させます。
2. **カスタムプリセット**キーを押します。
3. 「アタラシイプリセットノホゾン」を選択します。
4. 現在の設定が正しいかどうかを確認する画面が表示されます。

A. **ハイ／エンター**キーを押すと、プリセット名入力画面が表示されるので、プリセットの名前をキー入力します。アルファベットまたは数字で最高12文字入力可能です。アルファベット文字を表示させるには、**テンキー**を表示したいアルファベット文字が表示されるまで押します。表示後、「OK」を選択します。新しい設定が保存され、カスタムプリセットメニューに戻ります。

B. **イイエ**キーを押すと、システムは現在の設定を表示します。残りの設定を見るには、**下へ**キーを押します。

ゲンザイノ セッテイ モード: ニュウリョク ユウビンリョウキン: ¥0 ブモンタイプ: スタンダード	○ 上へ ○ 下へ	(キーの点灯は、さらにメニューの選択肢があることを意味します。)
ゲンザイノセッテイ ブモン: ナシ コウコク: ナシ テキストメッセージ: ナシ	○ 上へ ○ 下へ	
ゲンザイノ セッテイ ヒヅケプリント: ハイ インジイチ: 9	○ 上へ ○ 下へ	

5. **ホーム**キーを押し、ホーム画面に戻ります。

カスタムプリセットを参照する（および選択する）

1. カスタムプリセットキーを押します。
2. 下へキーを押します。
3. 「プリセットノサンショウ」を選択します。ディスプレイにすべてのプリセットが表示されます。
4. 参照したいプリセットを選択します。カスタムプリセット設定値の最初の画面が表示されます。残りの設定を見るには、下へキーを押します。下記はカスタムプリセットの設定例です。

<p style="text-align: center;">1- TEIKEI</p> <p>モード: ニューヨーク</p> <p>ユウビンリョウキン: ¥80</p> <p>ブモンタイプ: スタンダード</p>	 上へ  下へ	<p>(キーの点灯は、さらにメニューの選択肢があることを意味します。)</p>
<p style="text-align: center;">1- TEIKEI</p> <p>ブモン: ナシ</p> <p>コウコク: ナシ</p> <p>テキストメッセージ: ナシ</p>	 上へ  下へ	
<p style="text-align: center;">1-プリセット TEIKEI</p> <p>ヒツケプリント: ハイ</p> <p>インジイチ: 9</p>	 上へ  下へ	

5. 下へキーを押し、4番目の画面に行くと、選択肢が表示されます。

<p style="text-align: center;">1- TEIKEI</p> <p>◀コノプリセットヲセンタク</p> <p>◀ツヅケル</p>	 上へ  下へ
--	--

- A. このカスタムプリセットを使用する場合は、「コノプリセットヲセンタク」を選択します。選択したカスタムプリセット（表示された値）の設定でホーム画面に戻ります。
- B. 手順4に戻るには、「ツヅケル」を選択します。

カスタムプリセット名を編集する

プリセットの名前は以下の手順で変更できます。

1. **カスタムプリセット**キーを押します。
2. **下**キーを押し、「プリセットメインヘンシュウ」を選択します。
3. ディスプレイにカスタムプリセットが表示されます。編集したいプリセットを選択します。
4. 選択したプリセットの新しい名前を入力する指示が表示されるので、新しい名前をキー入力します。アルファベットまたは数字で最高12文字入力可能です。アルファベット文字を表示させるには、**テン**キーを表示したいアルファベット文字が表示されるまで押します。
5. 終了後、「OK」を選択します。カスタムプリセットメニューに戻ります。
6. **ホーム**キーを押し、ホーム画面に戻ります。

カスタムプリセットを削除する

プリセットの削除は、そのプリセットに設定されていたすべての設定を削除し、プリセットメニューから削除します。

1. **カスタムプリセット**キーを押します。
2. **下**キーを押し、「プリセットノサクジョ」を選択します。ディスプレイにプリセットが表示されます。
3. 削除したいプリセットを選択します。
4. **ハイ**/**エンター**キーを押します。プリセットは削除されます。
5. プリセットが削除されたことをマシンが確認表示します。「ツツケル」を選択します。カスタムプリセットメニューに戻ります。
6. **ホーム**キーを押し、ホーム画面に戻ります。



注意！

プリセットを削除すると同時に設定値も削除されます。一旦削除したプリセットを復帰させることはできません。

5 残額の補充、 データセンターへの接続

本章では、ピツニーボウズ データセンターに接続してCMRSサービスを利用し、ご使用のマシンに残額を補充する方法について説明します。

残額の補充に関して	5-2
アナログ電話回線に接続	5-2
使用累計／残額（郵便料金）の確認	5-2
残額補充方法	5-3
PBPバランス確認方法	5-4
メーターレポートのプリント	5-5
データセンターからマシンへのダウンロード	5-6
システムの更新	5-6
広告／郵便局名	5-6
郵便料金体系の更新	5-7
データセンターへの接続（残額の補充以外）	5-8

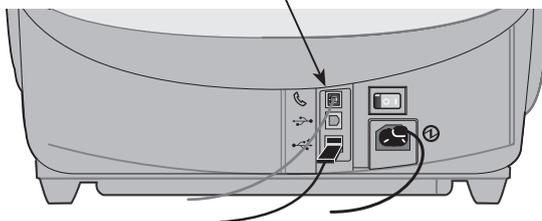
残額の補充に関して

残額の補充にモデムまたは LAN 回線を使用すると、速くて簡単で便利です。残額を補充するにはご使用のマシンをアナログ電話回線に接続する必要があります。

アナログ電話回線に接続

電話線（製品に付属）をマシン背面にあるコネクタに差し込みます（下図を参照してください）。アナログ回線を使用してください（FAX の回線を推奨します）。

ここに電話線を差し込みます



使用累計／残額（郵便料金）の確認

1. 使用累計／残額キーを押します。
2. 使用累計／残額と処理累計通数が表示されます。

キンガク		
ザンガク	¥300000	上へ
シヨウルイケイ	¥200000	下へ
ルイケイツウスウ	2000	

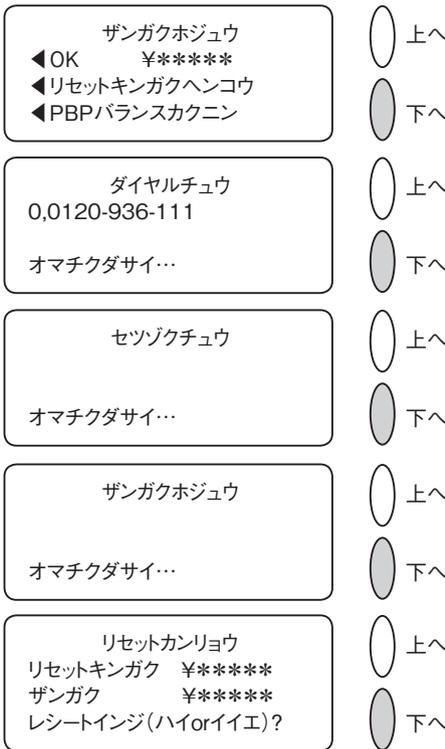
3. 下へキーを押してその他の情報を表示します。

ソウゴウケイ	¥500000	上へ
ショウケイキンガク	¥50000	下へ
ショウケイツウスウ	500	
◀ ショウケイクリア		

4. クリアキーを押すか、ホームキーを押してホーム画面に戻ります。

残額補充方法

1. マシンに電話線を接続し、**残額補充**キーを押します。
2. 通常は「OK ¥:*****」(承認金額)を選択します。
※承認金額でない場合は、「リセットキングクヘンコウ」でお客様の承認金額にもどしてください。
3. マシンが接続をかけ、自動的に残額補充を行います。
(所要時間 1～2分)



4. レシートインジが必要であれば**ハイ**、不要であれば**イイエ**を押します。

PBPバランス確認方法

1. マシンに電話回線を接続し、**残額補充**キーを押します。
2. 「PBP バランスカクニン」を選択します。

ザンガクホジュウ ◀OK ¥***** ◀リセットキングクヘンコウ ◀PBPバランスカクニン	○ 上へ ● 下へ
ダイヤルチュウ 0,0120-936-111 オマチクダサイ…	○ 上へ ● 下へ
セツゾクチュウ オマチクダサイ…	○ 上へ ● 下へ
バランスカクニン オマチクダサイ…	○ 上へ ● 下へ
PBPバランス ソノタ ¥0 キングクツイカハイorイイエ)?	○ 上へ ● 下へ

3. 残額補充が不要であれば**イイエ**を押します。

メーターレポートのプリント

メーターレポート機能を使用して、郵便料金をいくら使ったか、マシンにいくら残額があるかなどの情報をプリントできます。

1. **使用累計／残額**キーを押します。
2. **下へ**キーを2回押して下の画面を表示します。



3. 「メーターレポートヲプリント」を選択します。
4. 画面の指示に従って、封筒またはテープシートをマシンに挿入してください。マシンはメーターレポートをプリントします（下のサンプルを参照してください）。

メ ー タ ー レ ポ ー ト	使用累計：¥123456	28.05.10 10:35
	残額：¥376544	小計通数：150
	通数累計：950	小計金額：¥20000
	装置総合計：¥500000	シリアルNo.: 1200110

5. **クリア**キーまたは**ホーム**キーを押してホーム画面に戻ります。

データセンターからマシンへのダウンロード

弊社データセンター（アナログ電話回線またはLAN回線を使用）へ接続して残額の補充のほか、以下のことを実行できます。

- ・ 必要なソフトウェアの更新をご使用のマシンにダウンロード
- ・ お客様が注文された広告および郵便局名をダウンロード

ダウンロードの実行は任意ですが一定の期間ダウンロードしなかった場合は、必須になることがあります。

実行するダウンロードの種類により異なりますが、いったんダウンロードが完了すると、「サイキドウ」を選択してマシンを再起動するか、「ツツケル」を選択してホーム画面に戻るかのどちらかを選択する画面が表示されます。

ご使用のマシンで実行できるダウンロードの詳細は、次のページに示します。

システムの更新

ご使用の郵便料金計器で実行するソフトウェアに対して、機能の拡張またはその他の更新を行います。

広告／郵便局名

お客様がご注文された新しい郵便局名や広告をダウンロードします。

郵便料金体系の更新

郵便料金は随時変更されます。新しい料金体系のソフトウェアは、素早く、簡単に弊社データセンターから直接ダウンロードできます。

データセンターに接続する際、発効日までに時間がある場合は、新しい料金をダウンロードするかしないか、いずれかを選択することができます。しかし、発効日に達した場合は、新しい料金をダウンロードしてください。

※郵便料金アップデートサービスの契約が必要です。

郵便料金体系が変更され、有効になる際は、画面には現行のプリセット郵便料金が表示され、ノーマルプリセット郵便料金を変更するかどうかを聞いてきます。**ハイ/エンター**を押すと、新しい郵便料金を入力する画面が表示されます。

他のプリセットにも影響を及ぼす場合があります。改定された料金に対応していることを確認するためにすべてのプリセットをチェックする必要があります。「**4** ノーマルプリセットとカスタムプリセット」のプリセット内容の変更の説明を参照してください。

画面は料金変更の更新が完了したことを知らせます。

データセンターへの接続（残額の補充以外）

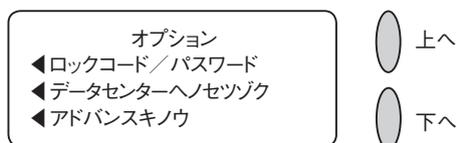
残額の補充または郵便料金の確認以外でデータセンターに接続する必要がある場合は、以下の手順に従ってください。



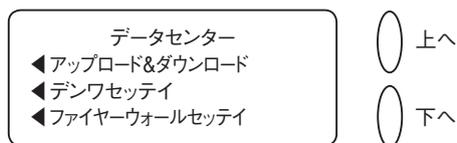
注記

マシンをアナログ電話回線または LAN 回線に接続して行ってください。

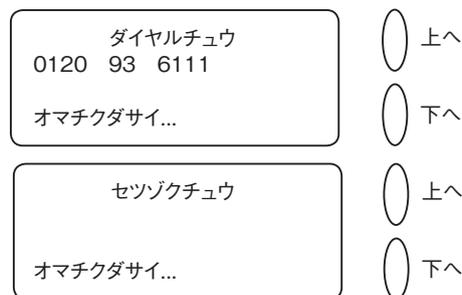
1. オプションキーを押します。
2. 下へキーを2回押して次の画面に進みます。
3. 「データセンターへノセツゾク」を選択します。



4. 「アップロード&ダウンロード」を選択します。



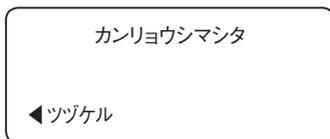
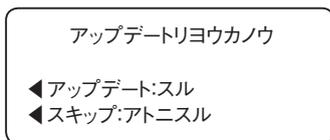
5. データセンターへの接続が始まります。各種の画面が表示され、処理の状態を知らせます。



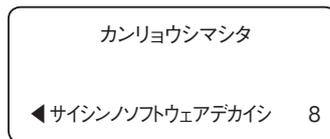
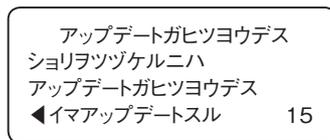
※残額の補充には、数分かかることがあります。

6. 接続後に、ソフトウェア、郵便関連の更新情報、ダウンロードなどが利用できる場合、それぞれに応じたメッセージが表示されます。
 - A. ダウンロードが必須ではない場合、「アップデートスル」または「スキップ：アトニスル」のどちらかを選択します。その時点で、必要なほうを選択してください。
 - B. ダウンロードが必須である場合、「イマアップデートスル」が表示され、ダウンロードを実行しなければなりません。
7. ダウンロードの完了後に、ダウンロード完了を伝えるメッセージが表示されます。
8. メッセージに応じて操作してください。

刻印ダウンロード



ソフトウェアアップデート



5

残額の補充／データセンターへの接続

6 システムオプション

本章では、本システムのオプション機能について説明します。時刻、日付、パスワード、警告などの設定ができます。

システムオプション	6-2
基本設定	6-3
日付の更新	6-3
マシンを今日の日付に設定する	6-3
ディスプレイのコントラスト調整	6-3
機能のON、OFFの切り替え	6-4
日付、時刻、タイムアウトの設定	6-5
警告額の設定	6-9
高額な郵便料金に対する警告	6-9
低残額警告	6-9
ロックコードとパスワードの変更	6-10
ロックコードの設定	6-10
スーパーバイザーパスワードの設定／オフ	6-11
ロック機能についてのご注意	6-12
スケールオプションの設定	6-13
スケールのゼロ設定	6-14
スケールの切り替え	6-14
内蔵スケールと外付けスケールを切り替える	6-15
データセンターへの接続	6-16
アップロード&ダウンロード	6-16
電話設定	6-17
トーン／パルスの選択	6-17
ダイヤルプリフィックスの入力	6-17
電話番号の変更	6-18
モデム設定の変更（現在この機能は使用出来ません）	6-18
ディストリビューターセッテイ	6-19
ディストリビューター バリューの設定	6-19

システムオプション

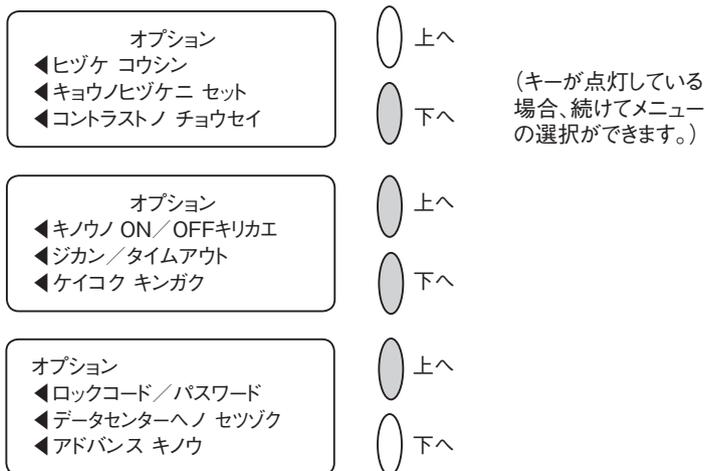
システムオプションでマシンの設定をカスタマイズできます。またセキュリティに関する機能もあります。

基本設定には次のものがあります。

- ・ 日付の更新
- ・ 今日の日付に設定
- ・ コントラストの調整（ディスプレイ）
- ・ 機能のON/OFFの切り替え
- ・ 時間、タイムアウトの設定
- ・ 警告額の設定
- ・ ロックコードとパスワードの設定
- ・ スケールオプション（ホーム画面からアクセス）
- ・ データセンターへの接続

基本設定のほとんどは**オプション**キーを押してアクセスし、下記に表示されるメニューから選択します。

スケールの設定はホーム画面の**スケール**キーでアクセスします。



基本設定

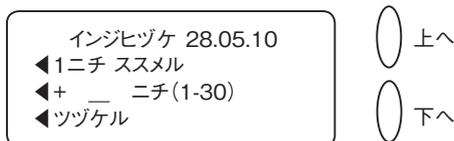
日付の更新



注記

当日以降の日付更新が可能です。当日の日付よりも前の日付 [バックデート] にはできません。

1. オプションキーを押します。
2. [ヒツケコウシン] を選択します。



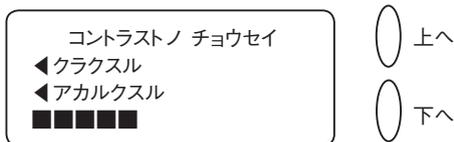
3. 日にち/月/年の形式で現在の日付が表示されます。
次のA、Bどちらかの方法で行います。
 - A. [イチニチススメル] を選択すると、キーを押すごとに1日分更新されます。
 - B. 更新したい日数を数字 (1-30) で入力します。次に [+Xニチ (1-30)] を選択してください。
4. [ツツケル] を選択します。更新した日付はホーム画面に表示されます。
5. 更新された日付を現在の日付に戻す場合は、ノーマルプリセットキーかオプションキーを押して [キョウノヒツケニ セット] を選択します。

マシンを今日の日付に設定する

1. オプションキーを押します。
2. [キョウノヒツケニ セット] を選択します。今日の日付に設定され、ホーム画面に戻ります。

ディスプレイのコントラスト調整

1. オプションキーを押します。
2. [コントラストノチョウセイ] を選択します。
3. [クラクスル] または [アカルクスル] を選択し適切なコントラストのレベルに調整します。

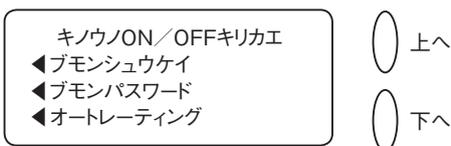


4. クリアキー（後矢印キー）を押してオプションメニューに戻るか、ホームキーを押してオペレーション画面に戻ります。

機能のON、OFFの切り替え

機能のON、OFFを切り替えることができます。スケールのON、OFFの切り替え方法は、この章の後で説明するスケールオプションの設定をご参照ください。

1. オプションキーを押します。
2. 下へキーを押します。
3. [キノウノ ON/OFFキリカエ] を選択します。
4. 次の画面ではマシンでオン、オフの切り替え可能な機能を表示します。



5. 切り替えたい機能を選択します。機能表示はその時のマシンの状態によって変わります。
 - ・ **部門集計** 部門集計機能が利用できます。部門集計と部門パスワードの詳細は「**11** 部門別集計」を参照してください。
 - ・ **部門パスワード** 部門を選択する場合に、パスワード入力が必要とするかしないか切り替えることができます。
 - ・ **オートレーティング** オートレーティングの切り替えができます。重量、種別、特殊取扱の選択などに基づいて、郵便物の郵便料金を計算します。
6. 「部門集計」「部門パスワード」を選択しオン、オフを切り替えた場合、ホーム画面に戻ります。その他の場合は、オプションメニューに戻ります。

日付、時刻、タイムアウトの設定

マシンの日付／時刻を変更できます。サマータイム、日付／時刻の設定、日付更新時刻の変更、ノーマルプリセットの設定に戻るまでの時間の設定等を行います。

■ノーマルプリセットタイムアウトの設定

一定時間マシンを使用しなかった場合に、ノーマルプリセットの状態に戻すまでの時間を設定します。

1. オプションキーを押します。
2. 下へキーを押します。
3. [ジカン／タイムアウト] を選択します。



4. [ノーマルプリセット] を選択します。
5. ノーマルプリセットに入るまでの時間を分単位（1分から240分まで）で入力します。
6. [OK] を選択します。ディスプレイは「ジカン／タイムアウトメニュー」の画面に戻ります。
7. クリアキー（後矢印キー）を押してオプションメニューに戻るか、ホームキーを押してオペレーション画面に戻ります。

■スリープモード時間の設定

〔スリープモード〕に入るまでのマシンの待ち時間の長さを設定できます。

マシンがスリープモードの場合、ディスプレイには何も表示されず郵便物の処理ができません。

コントロールパネル上のいずれかのボタンを押すだけでマシンはすぐに起動します。

1. **オプションキー**を押します。
2. **下へキー**を押し〔ジカン／タイムアウト〕を選択します。
3. 〔スリープモード〕を選択します。
4. システムがスリープモードに入るまでの時間を、分単位で（1分から240分まで）を入力します。
5. 〔OK〕を選択します。ディスプレイは「ジカン／タイムアウトメニュー」に戻ります。
6. **クリアキー**を押してオプションメニューに戻るか、**ホームキー**を押してオペレーション画面に戻ります。

■自動日付更新時刻の設定

日付更新時刻は工場出荷時設定で12:00AMとなっています。

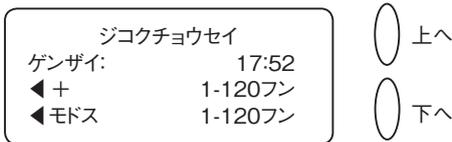
決まった時間に毎日郵便物を出す場合、郵便物を出す時間に日付の更新時刻を設定することができます。

1. **オプションキー**を押します。
2. **下へキー**を押し、〔ジカン／タイムアウト〕を選択します。
3. 〔ヒツケコウシンジコク〕を選択します。
4. **クリアキー**を押します。
5. 時刻を入力します。（24時間表記）
例：1時を入力する場合は、「1」「0」「0」と入力します。
12時1分を入力する場合は、「1」「2」「0」「1」と入力します。
6. 〔ツツケル〕を選択します。ディスプレイは「ジカン／タイムアウトメニュー」に戻ります。
7. **クリアキー**を押してオプションメニューに戻るか、**ホームキー**を押してオペレーション画面に戻ります。

■時刻の修正

マシンの時刻を修正することが出来ます。

1. オプションキーを押します。
2. 下へキーを押し [ジカン／タイムアウト] を選択します。
3. 下へキーを押します。
4. [ジコクチョウセイ] を選択します。
5. 表示されている現在時刻から分単位を進めるかまたは遅らせるかを選択します。



- A. 分単位で時間を進めます：
 - [+ 1-120] を選択し分単位で時間を進めます。
 - 分数を入力し必要な時間を進めて [ツツケル] を選択します。
- B. 分単位で時間を遅らせます：
 - [モドス 1-120] を選択し分単位で時間を遅らせます。
 - 分数を入力し必要な時間を遅らせて [ツツケル] を選択します。
8. 画面はジカン／タイムアウトメニューに戻ります。
9. **クリア**キーを押してオプションメニューに戻るか、**ホーム**キーを押してオペレーション画面に戻ります。

■サマータイムの設定

1. **オプション**キーを押します。
2. **下へ**キーを押し [ジカン/タイムアウト] を選択します。
3. **下へ**キーを押します。
4. [サマータイム] を選択します。ディスプレイには現在の設定が表示されます。
5. 「サマータイム」を利用するには [オン] を選択します。利用しない場合は [オフ] を選択します。
6. ジカン/タイムアウトメニューに戻ります。
7. **クリア**キーを押してオプションメニューに戻るか、**ホーム**キーを押してオペレーション画面に戻ります。

警告額の設定

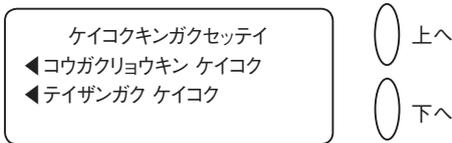
郵便料金の残額が設定した金額より少なくなった場合、または高額な金額を入力しようとした場合、画面に警告が表示されます。

高額な郵便料金に対する警告

設定した金額よりも高額な郵便料金を入力した場合、警告を表示するようにできます。

この機能により必要以上の郵便料金をプリントしてしまうといった事故を防ぐことができます。

1. **オプション**キーを押します。
2. **下へ**キーを押します。
3. [ケイコクキンガク] を選択します。
4. [コウガクリョウキンケイコク] を選択します。



5. 設定したい金額を入力します。(¥1～¥99,999)
[OK] を選択します。
6. **クリア**キーを押してオプションメニューに戻るか、**ホーム**キーを押してオペレーション画面に戻ります。

低残額警告

低残額警告の設定で、残額が設定した金額よりも少なくなった場合に警告を表示します。郵便料金の補充が必要であることがわかります。

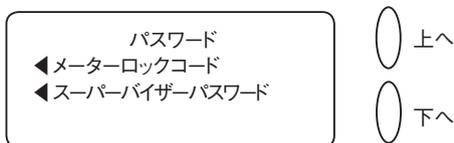
1. **オプション**キーを押します。
2. **下へ**キーを押します。
3. [ケイコクキンガク] を選択します。
4. [テイザンガクケイコク] を選択します。
5. 設定したい郵便料金を入力します(¥1～¥999,999)。[OK] を選択します。
6. **クリア**キーを押してオプションメニューに戻るか、**ホーム**キーを押してオペレーション画面に戻ります。

ロックコードとパスワードの変更

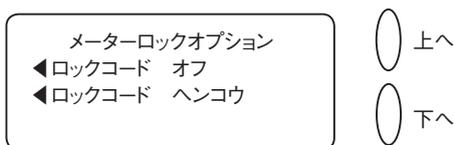
ロックコードの設定

ロックコードを設定することにより、郵便料金計器に許可なくアクセスすることを防ぎます。

1. **オプションキー**を押します。
2. **下へキー**を押します。
3. [ロックコード/パスワード] を選択します。
4. [メーターロックコード] を選択します。ロックコードがすでにある場合は、指示にしたがって4桁のコードを入力します。



5. 次にロックコードをオフにする、または変更する（または設定）のどちらかを選択します。



A. ロックコード オフ :

[ロックコード オフ] を選択します。[メーターロックコードハ ショウデキマセン] のメッセージが表示されたら、[ツツケル] を選択します。

B. ロックコードの変更または設定

[ロックコードノヘンコウ] を選択します。

指示にしたがい、新しいロックコード（4桁）を入力し、[ツツケル] を選択します。

確認のために新しいロックコードを再入力し、[ツツケル] を選択します。

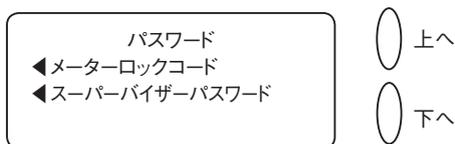
[メーターロックコードハ ショウデキマス] のメッセージが表示されたら、[ツツケル] を選択します。

6. **クリアーキー**を押してオプションメニューに戻るか、**ホームキー**を押してオペレーション画面に戻ります。

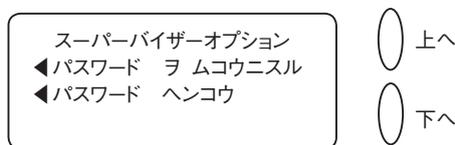
スーパーバイザーパスワードの設定 / オフ

スーパーバイザーパスワードは重要な設定をする場合に、アクセスを制限します。

1. **オプションキー**を押します。
2. **下へキー**を2回押します。
3. [ロックコード / パスワード] を選択します。
4. [スーパーバイザーパスワード] を選択します。既にパスワードがある場合、その4桁のコードを入力してください。



5. 次にパスワードをオフにする、または変更 (または設定) するかのどちらかを選択します。



- A. パスワードをオフにします：

[パスワード ヲムコウニスル] を選択します。

[スーパーバイザーパスワードハ オフデス] のメッセージが表示されたら、[ツツケル] を選択します。

- B. パスワードを変更、または設定します。

[パスワード ヘンコウ] を選択します。

指示にしたがって新しいパスワード (4桁) を入力し、[ツツケル] を選択します。

確認のために新しいパスワードを再入力し、[ツツケル] を選択します。[スーパーバイザーパスワードハ オンデス] のメッセージが表示されたら、[ツツケル] を選択します。

6. **クリアキー**を押してオプションメニューに戻るか、**ホームキー**を押してオペレーション画面に戻ります。

ロック機能についてのご注意

メーターロックコードを設定しロックをかけた場合、解除の際は下記の点にご注意ください。

※メーターロックの解除について

- ・ロックコードだけでなく、スーパーバイザーパスワード（設定している場合）、または部門パスワード（設定している場合）でも解除ができません。
- ・部門パスワードでロックを解除した場合には、そのパスワードを設定している部門が立ち上がります。

※部門パスワードを入力しても、ロックの解除ができないようにするためには

- ・部門パスワードを設定しない。
- ・部門集計機能をオフにする。

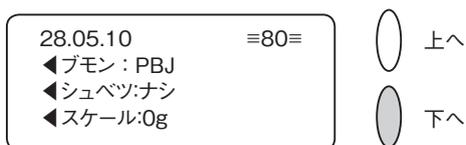
以上2通りの方法になります。

スケールオプションの設定

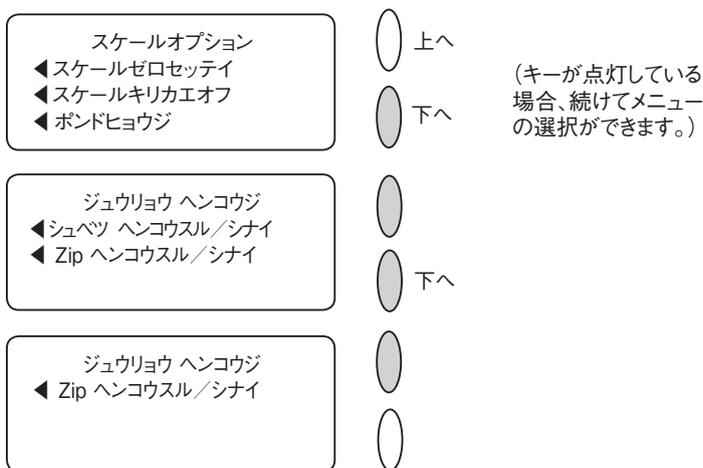
スケールをゼロリセットする、スケールの ON / OFF、重量をポンド表示するなど様々な設定ができます。

またスケール上の郵便物を変更する場合、種別の保持／変更の設定ができます。

スケールオプションにはホーム画面で選択キーにより「スケール」を選択することでアクセスできます。



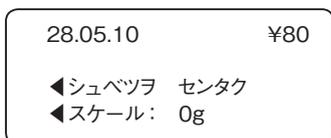
スケールオプションメニューは次の通りです：



スケールのゼロ設定

前回処理した郵便物の重量がマシンにそのまま設定されている場合は、このオプションを使用してゼロ設定にする必要があります。

1. ホーム画面で**選択**キーにて「スケール」を選択します。



2. [スケール ゼロセッテイ] を選択します。
3. スケールの重量はゼロ (0g) となります。ホーム画面に戻ります。

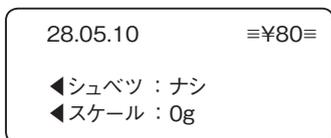
6

スケールの切り替え

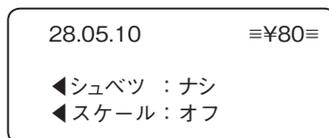
必要に応じてスケール機能の切り替えができます。

1. ホーム画面で、**選択**キーにて「スケール」を選択します。
2. [スケールキリカエオフ（またはオン）] を選択します。
3. スケールのオンまたはオフのどちらかを選択しホーム画面に戻ります。

スケールがオンの画面



スケールがオフの画面



内蔵スケールと外付けスケールを切り替える

マシンに内蔵された電子スケールを使用するか、外付けされたスケールを使用するかを設定する。

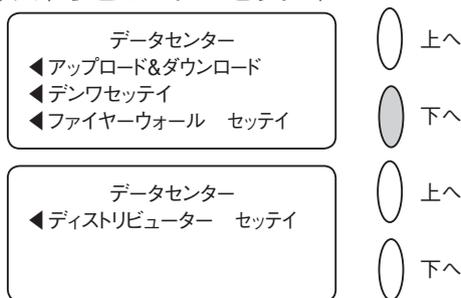
1. **オプション**キーを押します。
2. **セットアップ**を選択します。
3. メニューが画面の下に続く場合は、**下へ**キーを押して画面をスクロールします。
4. **スケール センタク**を選択します。
5. 現在の設定にチェックがついています。**選択**キーで設定の切り替えができます。どちらかのキーを押すとホーム画面に戻ります。

データセンターへの接続

マシンの電話接続設定を変更できます。基本的な設定（トーンまたはパルスの選択、電話番号など）からユーザーID、パスワード、サーバーIPアドレスなどの設定が可能です。

データセンターメニューには以下の項目があります。

- ・アップロード&ダウンロード
- ・デンワセッテイ
- ・ディストリビューターセッテイ



注意

これらのパラメータをピツニーボウズの許可なしに変更しないでください。

アップロード&ダウンロード

マシンをデータセンターに接続し、ソフトウェアのダウンロード、アップデートなどを行う際にこの機能を利用します。

この機能の詳細は「[5 残額の補充、データセンターへの接続](#)」を参照してください。

1. **オプションキー**を押します。
2. **下へキー**を押します。
3. [データセンターへノセツゾク] を選択します。
4. [アップロード&ダウンロード] を選択します。システムは自動的にセンターへダイヤルします。



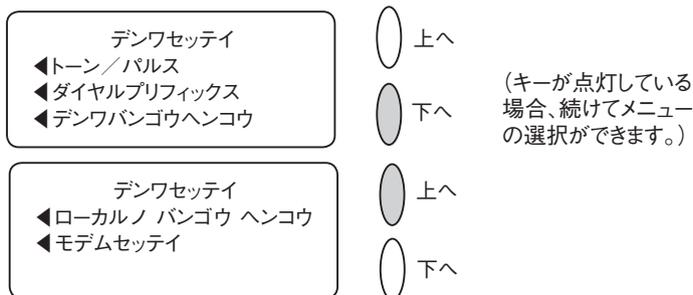
注記

電話回線がアナログ回線（ファックス回線を推奨します）であることを確認してください。

5. 接続されると、指示が表示されます。ファイルがダウンロードされ、ホーム画面に戻ります。

電話設定

このメニューでマシンの電話に関する設定（トーン、およびパルス、電話番号など）ができます。



トーン/パルスの選択

ご利用の電話回線によりトーン方式(プッシュ回線)かパルス方式(ダイヤル回線)を選択する場合にこのオプションを使用します。

1. オプションキーを押します。
2. 下へキーを押します。
3. [データセンターヘノセツゾク] を選択します。
4. [デンワセッテイ] を選択します。
5. [トーン/パルス] を選択します。
6. 電話回線の方式によりトーンまたはパルスを選択します。
データセンターメニューに戻ります。
7. クリアキーを押してオプションメニューに戻るか、ホームキーを押してオペレーション画面に戻ります。
8. 背面の電源ボタンをオン/オフして、マシンを再起動してください。

ダイヤルプリフィックスの入力

外線発信用の番号(0等)をダイヤルする必要がある場合に使用します。

1. オプションキーを押します。
2. 下へキーを押します。
3. [データセンターヘノセツゾク] を選択します。
4. [デンワセッテイ] を選択します。
5. [ダイヤルプリフィックス] を選択します。
6. 外線発信用の番号(0等)を入力します。
7. [ツツケル] を選択します。データセンターメニューに戻ります。
8. クリアキーを押してオプションメニューに戻るか、ホームキーを押してオペレーション画面に戻ります。

電話番号の変更

電話番号を変更する必要がある場合はこのオプションを使用します。

1. **オプション**キーを押します。
2. **下へ**キーを押します。
3. 「データセンターへノセツゾク」を選択します。
4. 「デンワセッテイ」を選択します。
5. 「デンワバンゴウヘンコウ」を選択します。
6. **ハイ**/**エンター**キーを押すと続行、**イイエ**キーを押すとデータセンターメニューへ戻ります。
7. **クリア**キーで前の番号を消してから、新しい電話番号を入力します。
8. [OK] を選択します。データセンターメニューへ戻るか、**ホーム**キーを押してオペレーション画面に戻ります。



注意

ピツニーボウズの指示がない場合はパラメータを変更しないでください。

モデム設定の変更（現在この機能は使用出来ません）

ピツニーボウズデータセンターへダイヤルする場合に使用されているモデムの設定を変更するときこのオプションを使用します。

1. **オプション**キーを押します。
2. **下へ**キーを2回押します。
3. 「データセンターへノセツゾク」を選択します。
4. 「デンワセッテイ」を選択します。
5. **下へ**キーを押します。
6. [モデムセッテイ] を選択します。



注意

ピツニーボウズの指示がない場合はパラメータを変更しないでください。

7. ピツニーボウズから新しいモデム設定（英数字になります）のキーが提供されます。
8. [アラタニセッテイ] を選択します。データセンターメニューに戻ります。
9. **クリア**キーを押してオプションメニューに戻ります。

ディストリビューターセッテイ

このオプションはデータセンターに接続するために使用するディストリビューターの設定をすることができます。

各パラメータの概要は次ページにあります。



注意

ピツニーボウズの指示がない場合はパラメータを変更しないでください。

ディストリビューター バリユーの設定

1. オプションキーを押します。
2. 下へキーを2回押します。
3. [データセンターへノセツゾク] を選択します。
4. [ディストリビューターセッテイ] を選択します。
5. 画面に表示されたリストから変更したいパラメータを選択します。
下へキーを押すと、その他の項目を表示します。

サンショウ／ヘンシュウ ◀ アカウント&ユーザーID ◀ グローバルパスワード ◀ ANI/LCZサーバーIP	○ 上へ ○ 下へ	(キーが点灯している 場合、続けてメニュー の選択ができます。)
サンショウ／ヘンシュウ ◀ ANI/LCZサーバーポート ◀ プライマリーDNSサーバー ◀ セカンドDNSサーバー	○ 上へ ○ 下へ	
サンショウ／ヘンシュウ ◀ ディストリビューター URL ◀ バックアップ PbP URL	○ 上へ ○ 下へ	

6. 誤った値を入力してデータセンターへ接続できない場合、警告メッセージが表示されます。

操作を続けたい場合は**ハイ／エンター**キーを押します。

やめる場合は、**イイエ**キーを押すとサンショウ／ヘンシュウの画面に戻ります。

ディストリビューター バリュースの設定（続き）

7.パラメータを新しく入力できます（入力する文字は英数字であることが必要）。

間違えた時は、[デフォルトニ モドス] を選択し、入力した通りに設定するには [アラタニ セツテイスル] を選択します。

8.パラメータを変更した場合、新しい設定の確認メッセージが表示されます。

[デフォルトニ モドス] を選択した場合、工場出荷時の設定値に設定されます。

いずれにしても、[ツツケル] を選択してサンショウ/ヘンシュウメニューの選択画面に戻します。

9.クリアキーを押してオプションメニューに戻るか、ホームキーを押してオペレーション画面に戻ります。

●アカウント&ユーザーID

これはシステムが利用しているインターネットサービスプロバイダーにダイヤルしたときに用いるアカウントとユーザーIDです。

●グローバルパスワード

これはシステムがインターネットサービスプロバイダーにダイヤルするとき用いるパスワードです。

●ANI/LCZ サーバー IP

これはANI/LCZサーバーのインターネットのアドレスです。

●ANI/LCZサーバーポート

サーバーポート番号はダイヤルアップで接続されているシステムのANI/LCZサーバー上のポート番号を識別します。

●プライマリDNSサーバー

これはピツニーボウスプライマリードメインネームサーバー（DNS）のインターネットアドレスです。

ドメインネームサーバーはシステムネームをIPアドレスに変換します。

- **セカンドDNSサーバー**

これはピツニーボウズセカンドドメインネームサーバー（DNS）のインターネットアドレスです。

- **ディストリビューターURL**

URLはシステムがダイアルアップ接続しているときのウェブページの場所をあらわします。

6

システムオプション

7

メンテナンス

本章では、お買い上げの郵便料金計器のメンテナンス方法について説明します。

インクカートリッジ／プリントヘッドの交換	7-2
封緘装置（オプション）への封緘用水の補充	7-6
封緘装置（オプション）のメンテナンス	7-7
封緘装置の取り外し	7-7
ホルダーおよびウィック（スポンジ部分）の 取り外し	7-9
プリントテストの実行	7-10
テストプリント	7-11
クリーニング	7-12
交換	7-13

インクカートリッジ／プリントヘッドの交換



注記

予備のインクカートリッジを常にお手元においておかれることをお勧めします。

広告を印字するか、1日に処理する量や、その他の要因によって実際のインクカートリッジの寿命が異なります。

インク量が少なくなってきた時にはマシンに以下のメッセージが表示されます。

【インクガスクナクナッテイマス】

早急に、インクカートリッジを交換してください。残りのインクで300通程度の郵便物を処理できます。交換用カートリッジがお手元になければ、至急注文してください。注文方法は、「**9** 消耗品およびオプション」を参照してください。



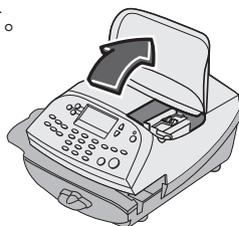
注記

【インクガスクナクナッテイマス】の警告が表示されたら、早急にインクカートリッジを交換してください。

【インクガアリマセン】

インクカートリッジを交換してください。この状態では印字することはできません。

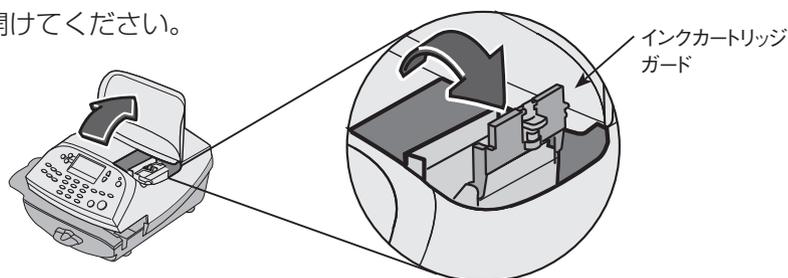
1. 上カバーを開けてください。【ウエカバーオープン】のメッセージが画面に表示されます。



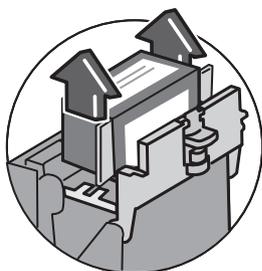
2. 【インクヨコウカンスル】を選択して、継続してください（この時点でインクカートリッジを交換しない場合には、トップカバーを閉めてください）。【インクイドウ コウカンポジションへ オマチクダサイ…】というメッセージが画面に表示されます。

インクカートリッジ／プリントヘッドの交換（続き）

- 3.インクカートリッジガードを開けてください。



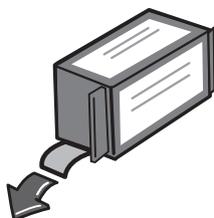
- 4.古いインクカートリッジを抜き取ってください。



注記

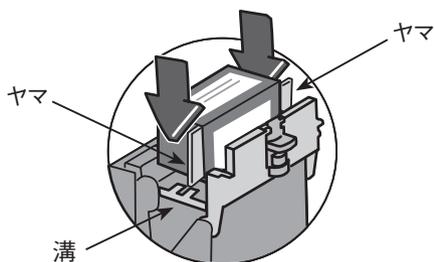
プリントヘッドを交換しない場合には、手順5から継続してください。交換する場合には、下記の手順4Aから継続して、プリントヘッドを交換します。

- 5.新しいインクカートリッジ底面のテープを取り外してください。

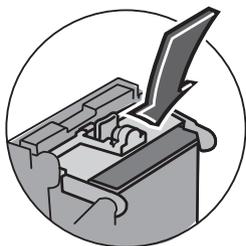


インクカートリッジ／プリントヘッドの交換（続き）

6. インクカートリッジをセットしてください。カートリッジの両端にあるヤマを、溝の中へスライドします。



7. ガードを元通りに閉めます。

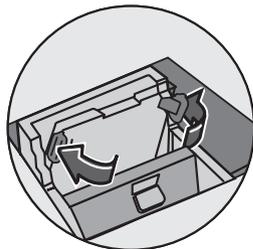


8. カバーを閉めてください。システムが新しいカートリッジを自動的に認識します。しばらくすると、ホーム画面へ戻ります。



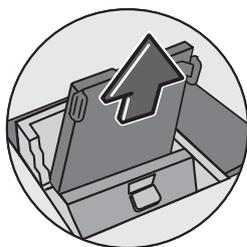
■インク交換の後に“インク交換”の4の手順から作業を続けてください。

- 4A. プリントヘッドの両端にあるグレーのタブを2つとも、つまんでください。

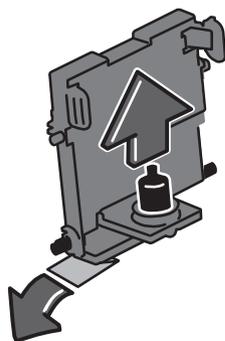


インクカートリッジ／プリントヘッドの交換（続き）

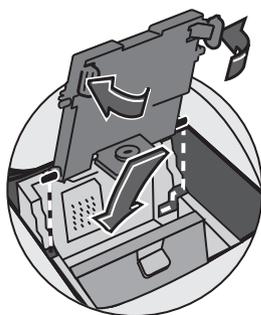
- 4B. つまみながら、プリントヘッドを持ち上げて、右方向へ傾けてください。プリントヘッドをマシンから取り出せます。



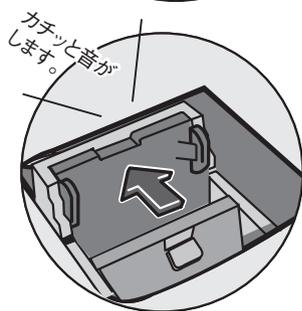
- 4C. 新しいプリントヘッドに付いている黒いキャップ（付いていた場合）を引っ張り、取り外してください。保護テープを取り外してください。



- 4D. プリントヘッドの両端にあるグレーのタブを2つともつまみ、プリントヘッドを少し傾けて、ホルダーの中へスライドして、元の位置へ戻してください。



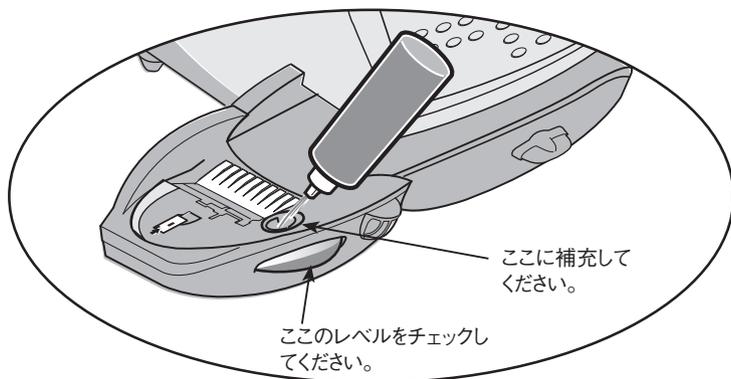
- 4E. プリントヘッドを元の位置まで押し込んでください。カチッと音がすれば、プリンターヘッドが正しい位置に戻ったこととなります。



封緘装置 (オプション) への封緘用水の補充

封緘用水を補充するには、以下の手順を参考にしてください。

1. 封緘装置タンクをチェックして、封緘用水の残量を確認してください。



2. 封緘用水が充填穴の下位置までくるように、E-Zシール®を十分に補充してください。その際には、E-Zシールをお勧めします。お買い上げの封緘装置の汚れを防ぐことができ、封緘の効率も上がります。
3. タンクが空の場合には、30分間程度封緘装置ブラシおよびウィック (スポンジ部分) が完全に濡れるまでお待ちください。



注意

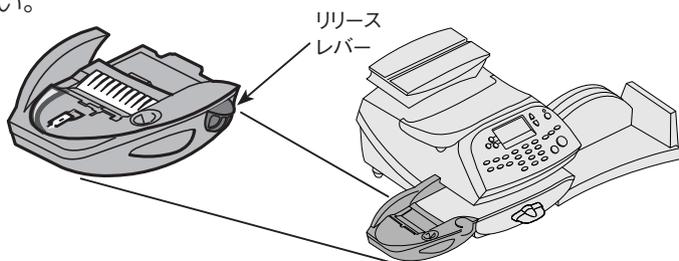
封緘装置のタンクに封緘用水を入れすぎないようにしてください。

封緘装置 (オプション) のメンテナンス

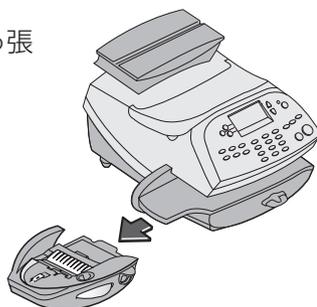
封緘装置タンクが満タンであっても、封緘が十分でないか、あるいは封緘不良がある場合には、封緘装置ブラシあるいはウィック (スポンジ部分) をクリーニングする必要がある場合があります。

封緘装置の取り外し

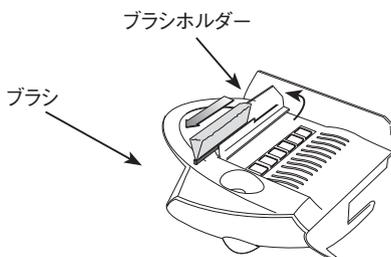
1. 封緘装置に付いている青色のリリースレバーを下へ押し下げてください。



2. 封緘装置を左側へ真直ぐに引っ張り出してください。



3. ブラシホルダーを開いてください。
4. ブラシの先端をつかみ、ブラシがブラシホルダーから外れるように、封緘装置タンクの前方向へスライドしてください。

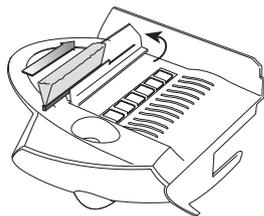


封緘装置の取り外し (続き)

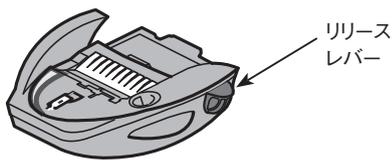
5. ブラシを水できれいに洗い、よく濯いでください。

6. ブラシを右側の図のように底面の端が取り付けタブの下側にくるように合わせてください。

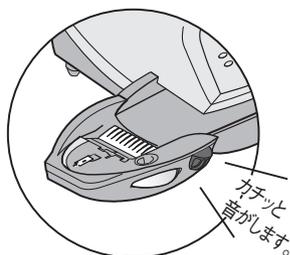
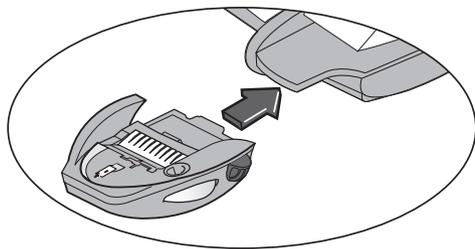
7. 封緘装置の後ろ方向へブラシをスライドしてください。



8. ホルダーを洗う場合は、次のページの「ホルダーおよびウィック (スポンジ部分) の取り外し」の手順に従って継続してください。

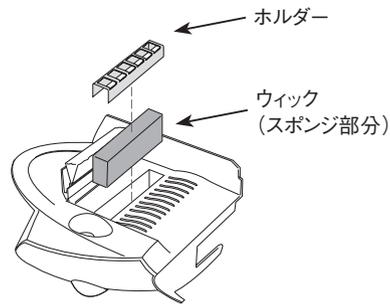


9. 封緘装置をスライドして、マシンへ取り付けてください。きちんと取り付けられると、カチッと音がします。

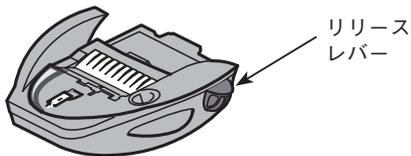


ホルダーおよびウィック (スポンジ部分) の取り外し

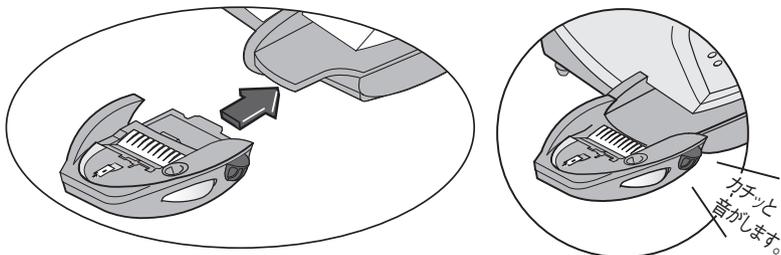
1. 図のように、ホルダーおよびウィック (スポンジ部分) を封緘装置から引っ張り出し、取り外してください。
2. 金属製のホルダーからウィック (スポンジ部分) をはずして、水できれいに洗い、よく濯いでください。



3. ホルダーにウィック (スポンジ部分) を戻してください。
4. ウィック (スポンジ部分) およびホルダーをセットにして封緘装置の中に取り付け直してください。
5. 封緘装置を取り付け直してください。封緘装置に付いている青色のリリースレバーを下へ押し下げてください。



6. 封緘装置をスライドして、マシンへ取り付けてください。きちんと取り付けられると、カチッと音がします。



プリントテストの実行

マシンには、テスト機能が備わっており、印字機能を点検したり、印影のプリントに問題がないか確認したりできます。

これらのテストを行うには、**オプション**キーを押し、**下へ**キーを押し
ていき [アドバンスキノウ] を選択します。

<p>オプション</p> <ul style="list-style-type: none">◀ヒツケノコウシ◀キョウノヒツケニセツ◀コントラストノチョウセイ	 上へ	(キーが点灯している 場合、続けてメニュー の選択ができます。)
<p>オプション</p> <ul style="list-style-type: none">◀キノウノON/OFFキリカエ◀ジカン/タイムアウト◀ケイコクキンガク	 上へ	
<p>オプション</p> <ul style="list-style-type: none">◀ロックコード/パスワード◀データセンターへのセツゾク◀アドバンスキノウ	 上へ  下へ	

アドバンスキノウ内では、[メンテナンスモード] を選択してください。

<p>アドバンスキノウ</p> <ul style="list-style-type: none">◀バーコードスキャナー◀メンテナンスモード◀ゲンゴヘンコウ	 上へ
	 下へ

メンテナンスメニュー内では、[プリンターメンテナンス] を選択してください。

<p>メンテナンス</p> <ul style="list-style-type: none">◀プリンターメンテナンス◀システムジョウホウサンショウ	 上へ
	 下へ

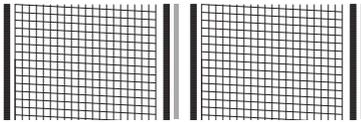
PMメンテナンスメニューが画面に出てきます。

<p>PMメンテナンス</p> <ul style="list-style-type: none">◀テストプリント◀パーズ◀コウカン	 上へ
	 下へ

テストプリント

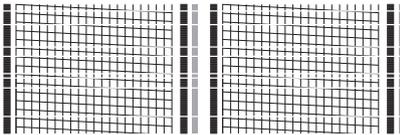
テストプリントを行うことで、テストパターンを印刷して、プリントヘッドが正しく機能しているか、カートリッジ内のインクが十分であるかの確認ができます。

1. **オプションキー**を押してください。
2. **下へキー**を2回押してください。
3. **[アドバンスキノウ]** を選択してください。
4. **[メンテナンスモード]** を選択してください。
5. **[プリンターメンテナンス]** を選択してください。
6. **[テストプリント]** を選択してください。
7. 指示が出たら、封筒を挿入してください。
8. テストパターンは良好であるか、確認メッセージが表示されます。
 - A. 結果が良好である場合、**【ハイ】** を押せば、PMメンテナンスメニューへ戻ります。



良好なテストプリントの例
(線が切れていない。)

- B. 結果が不良である場合、**【イイエ】** を押せば、システムがメンテナンスを実行します。この作業はしばらくかかります。終了すると、ページメニューへ戻ります。



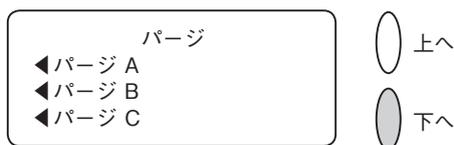
良好なテストプリントの例
(線が切れていない。)

9. **クリアキー**を押し、**ホームキー**を押すと、オペレーション画面へ戻ります。

クリーニング（ページ）

プリントの問題を取り除くため、プリントヘッドをクリーニングします。

1. **オプションキー**を押してください。
2. **下へキー**を2回押してください。
3. [アドバンスキノウ] を選択してください。
4. [メンテナンスモード] を選択してください。
5. [プリンターメンテナンス] を選択してください。
6. [ページ] を選択してください。
7. 4つのクリーニング方法から選択できます。[ページA] を選択すれば、通常は十分です。ピツニーボウズカスタマーサービスからそれ以外の方法を指示された場合は、それに従ってください。



8. システムがクリーニングを実行します。しばらくすると終了し、テストパターンプリント画面に移ります。
9. テストプリントを行うか、**クリアキー**を押し、**ホームキー**を押すと、オペレーション画面へ戻ります。

交換（プリントヘッドあるいはカートリッジ）

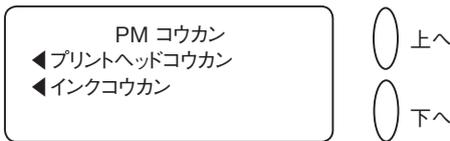
このオプションは、プリントヘッドあるいはインクカートリッジ交換の手順になります。



注意

この章の最初にある、「インクカートリッジ／プリントヘッドの交換」を参照してください。

1. オプションキーを押してください。
2. 下へキーを2回押してください。
3. [アドバンスキノウ] を選択してください。
4. [メンテナンスモード] を選択してください。
5. [プリンターメンテナンス] を選択してください。
6. [コウカン] を選択してください。
7. プリントヘッドを交換するか、インクカートリッジを交換するかを選択してください。



画面上に表示されている名称が違っただけで、交換手順は「7 インクカートリッジ／プリントヘッドの交換」と同じです。

8. トップカバーを開けるように指示が出ます。
9. カバーを開くと、プリントヘッドが交換位置まで動き、プリントヘッド交換の指示が表示されます。
10. プリントヘッドを交換し、カバーを閉めると、マシンがリセットされ、ホーム画面へ戻ります。

7

メンテナンス

8 トラブルシューティング

本章では、郵便料金計器のトラブルシューティング方法について説明します。

サポートデスク	8-2
電話によるサポート	8-2
電源に関する問題（何も表示されない）	8-3
フィードに関する問題	8-3
印影のプリントに関する問題	8-4
マシンが印影をプリントしない	8-4
計量に関する問題	8-5
正しい金額が表示されない	8-5
ディスプレイに関する問題	8-6
ディスプレイが見にくい	8-6
封緘に関する問題（オプションの封緘装置使用時）	8-7
残額補充に関する問題	8-8
残額補充・アップデートができない	8-8
設定確認方法	8-9
エラーコード発生時からの回復方法	8-11
「データセンターへセツゾク」と表示し 使用できない場合	8-11
現象	8-11
解除方法	8-11
ディスプレイメッセージ	8-12
システムコンフィグレーションのレベルを 参照する	8-12

サポートデスク

問題解決をする上で、サポートや、郵便料金計器の機能についての情報が必要な場合、下記の方法で情報を提供しています。

電話によるサポート

カスタマーサービス担当者が技術サポートを行います。

■電話をする前に

本章をお読みください。本章に記載されているトラブルシューティングにて、問題が解決できる場合があります。システムを再起動させれば、通常の操作ができるようになる場合もあります。

■サポートが必要な場合

電話をされる場合は、下記の情報をお手元にご準備ください。

- 製品名：DM100™S
- シリアルNo.：マシンの裏をご覧ください。
- 問題の性質：現象および問題がいつ起きたか。マシンのディスプレイにエラーメッセージが表示されたか。
- 問題解決のためにすでに実行したことおよびその結果。

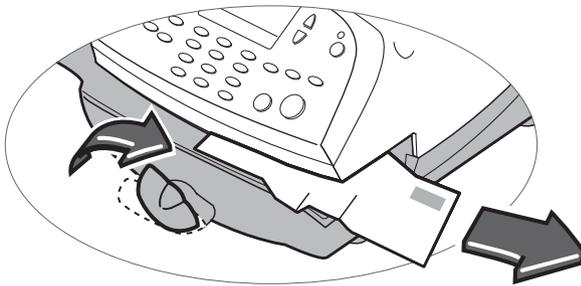
電源に関する問題（何も表示されない）

1. 電源コードがマシンとコンセントの両方に差し込まれているか？電源コードを差し込んでいるコンセントがスイッチ式でないことを確認してください。マシン後ろの主電源スイッチがONになっているか確認してください。
2. マシン上の電源ランプを確認してください。
3. マシンが、スリープモードになっているかもしれません。何かキーを押し、スリープモードを解除してください。

フィードに関する問題

■詰まった郵便物を取り除く

1. 搬送デッキリリースレバーを「リリース」位置に動かします。（右にまわします）



3. デッキに紙片が残っていないかを確認します。
4. 搬送デッキリリースレバーを「ホーム」位置に（水平に）戻します。

■郵便物の詰まりを防ぐために

1. 郵便物がマシンの仕様に合っているか確認してください。「**1** はじめに」を参照してください。
2. 郵便物を正しくフィードしてください。「**3** 郵便物の処理」に記載されている要領を参照してください。厚すぎたり大きすぎる郵便物はマシンにフィードしないでください。その場合は、代わりに、テープを使用してください。

印影のプリントに関する問題

マシンが印影をプリントしない

マシンがシールオンリーモードになっている

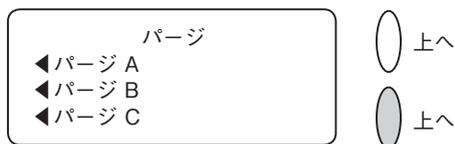
このモードではプリントできません。**ホームキー**を押し、ホーム画面に戻り、プリントをやり直します。

■印影がかすれる、または筋が入る—プリント品質不良

プリントノズルの詰まり

プリント障害を解消するためにヘッドクリーニングを実行します。

1. **オプションキー**を押します。
2. **下へキー**を2回押します。
3. 「アドバンスキノウ」を選択します。
4. 「メンテナンスモード」を選択します。
5. 「プリンターメンテナンス」を選択します。
6. 「ページ」を選択します。
7. ページは4種類の中から選択します。ページは、弊社の指示がない限り、通常は「ページA」で行ってください。



8. システムがクリーニングを実行します。終了すると、ページ画面に戻ります。
9. **クリアキー**（後ろ矢印キー）を押し、**ホームキー**を押し、オペレーション画面に戻ります。

プリンターメンテナンスで問題が解消しない場合は、弊社カスタマーサービスにご連絡ください。プリントヘッドの交換が必要になる場合があります。

計量に関する問題**正しい金額が表示されない** (マイナス(-)表示になっている、グラム表示しない)

何も載せていない状態で0gと表示していないと正しく計量する事ができません。

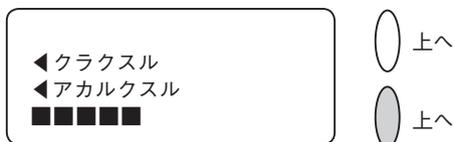
▼スケール (画面左の丸いボタンから選択) →▼スケールゼロ設定
0設定で復旧しない場合は、電源コードを抜いた状態でスケールを乗せなおしをお試してください。

ディスプレイに関する問題

ディスプレイが見にくい

ディスプレイコントラストを調整する必要があります。

1. **オプション**キーを押します。
2. 「**コントラストノチョウセイ**」を選択します。



3. コントラストのレベルを変更する必要がある場合は、「クラクスル」または「アカルクスル」を選択します。
4. **ホーム**キーを押し、ホーム画面に戻ります。

封緘に関する問題 (オプションの封緘装置使用時)

■郵便物を封緘しない

不適切なフィード

フィードデッキのエッジの下に郵便物のフラップをはさみ、スライドしてください。フラップがしっかりとエッジの下を通過していないと封緘できません。

封緘用水の量が少ない

封緘タンクの点検窓から確認してください。封緘用水の液面が低い場合、E-Zシール[®]溶液が補給用の穴の近辺に達するまで補充します。「**7**メンテナンス」で要領を参照してください。

封緘ブラシが乾燥している

封緘ブラシを湿らせてください。ブラシがすぐに乾燥してしまうようであれば、「**7**メンテナンス」の説明に従い、封緘装置のウィック (スポンジ部分) を交換してください。

封緘ブラシが汚れている

封緘ブラシを取り外してください。水で汚れを取り除き、しっかりとすすいでください («**7**メンテナンス」を参照してください)。

封緘ブラシが磨耗している

封緘ブラシを交換してください («**7**メンテナンス」を参照してください)。

残額補充に関する問題

■ディスプレイは、残額補充の過程でいくつかのメッセージを表示します。

正常

マシンは、残額補充の過程を表示します。何らかの理由で補充ができない場合は、ディスプレイメッセージを表示します。必要な修正を行ってください。

マシンが、CMRSデータセンターに接続できない

マシンをアナログの電話回線に接続できない

マシンを正常に機能するアナログ電話回線（ファックス回線を推奨します）に接続していることを確認してください。電話回線のコネクタがしっかり接続されているか確認してください。

システムオプション設定が不適切

システムオプション設定が間違っていることがあります。システムオプション設定要領を参照し、以下を確認してください。

- ・ ご使用の電話回線では外線用発信番号を必要とするか。必要である場合は、外線用発信番号を設定してください。「6 システムオプション」を参照してください。
- ・ ダイヤル方式が正しいか。お使いの電話のダイヤル方法がパルス（ダイヤル回線）かトーン（プッシュ回線）かをマシンに設定する必要があります。「6 システムオプション」を参照してください。

残額補充・アップデートができない

DM100 型は、電話回線を利用して残額補充やアップデートを行いますが、電話工事やレイアウト変更などで電話回線の設定変更などがあつた場合、接続不可になる場合があります。

接続時に下記のようなエラーが表示されたら、次の方法を試してください。

また、アナログ電話回線に接続していることを確認してください（IPや他のデジタル回線をご使用の場合は接続できません）。

1. FAX 機やターミナルアダプタ等で、他の電話等と共有している場合、他の機器が通話中（FAX の送受信中等）の場合表示されます。
→ FAX の送受信がされていない時間帯に接続をお試しください。
2. マシンの設定が、使用する電話回線の設定と異なってる可能性があります。
→ダイヤル方式（トーン / パルス）、外線発信番号の有無（ダイヤルプリフィックス）を、お客様の回線に合った設定に変更してください。（6-16 ページ参照）
3. ご使用の電話回線がアナログ回線ではないか、電話回線ケーブル自体の断線・接触不良が考えられます。
→電話線が接続されているか確認するため、電話線の抜き差しをお試しください。
4. 電話工事があり、設定などが変更されていませんか？
→マシンの送受信は全てアナログ信号でやりとりされます。ご使用の回線がアナログ回線かどうか、電話会社または設備会社へご確認ください。
→マシンにエラーが残っている可能性があるため、電源コードの抜き差しをお試しください（30 秒ほど時間を置いて差し直してください）。
※背面の電源ボタンの ON / OFF もお試しください。

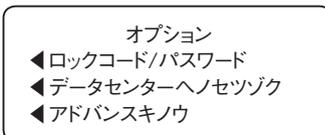


注意

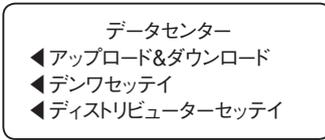
上記以外のエラーメッセージ、または上記エラーで内容をご確認頂いても接続できない場合は、下記のように**機器の設定をご確認**のうえ、カスタマーケアセンターまでお問い合わせくださいますようお願い致します。

設定確認方法

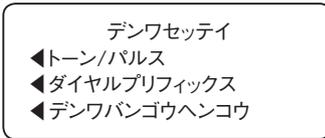
1. 通常画面より、**オプションキー**を押してください。
2. 画面右下の**下へキー**を2回押してください。
3. [データセンターヘノセツゾク] を選択してください。



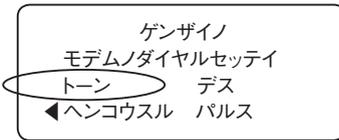
4. [デンワセッテイ] を選択してください。



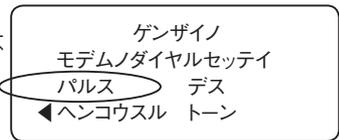
5. 下図のように表示されるので、[トーン／パルス] を選択してください。



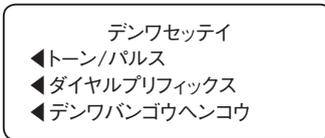
6. 下記のどちらかの表示になります。表示はお客様の設定により異なります。現在の設定（トーンもしくはパルス）を控えてください。



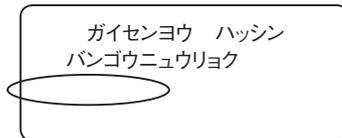
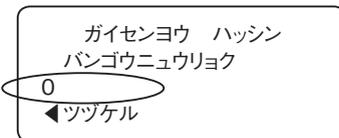
もしくは



7. 一度**クリア**キーを押し、デンワセッテイに戻り、ダイヤルプリフィックス（外線発信番号）を選択してください。



8. 下記のどちらかの表示になります。お客様の設定により入力されている数字が0でない場合もございます。数字が入っていたらこの数字を、何も入力されていない場合は、その旨を控えてください。



9. 以上で今現在のお客様の設定が確認できました。

エラーコード発生時からの回復方法

機器の操作中に、エラーコード(4桁の数字)が表示され、ディスプレイキーボードの、クリア、ホーム、いいえのいずれかのボタンを押してもディスプレイ表示が変わらない場合(フリーズ状態)、エラーコードを控えて、電源の再投入を行ってください。

この作業で問題が解決されない場合は、控えていただいたエラーコードも一緒にカスタマーケアセンターにお問い合わせください。

「データセンターへセツゾク」と表示し使用できない場合

現象

DM100型には点検機能が装備されており、最後に残額補充またはPBPバランス確認を行ってから181日間データセンターへ接続されなかった場合、「データセンターへセツゾク」と表示し、一時的に郵便料金計器が使用できなくなります。

データセンター接続最終日より

- ・167日目：1回目警告(使用可能)
- ・181日目：データセンターへの接続を完了しなければ使用できません。

解除方法

下記のいずれかの方法でデータセンターへ接続してください。

(どちらか一方を行っていただければ解除されます)

- ①残額補充を行う
- ②PBPバランスカクニンを行う(残額を補充せずに接続のみ行います)

※警告が表示されたら、なるべく早めに残額補充またはPBPバランス確認をお願いいたします。

次ページにて残額補充とPBPバランス確認の操作方法をご説明致します。

ディスプレイメッセージ

システムは、警告またはエラーメッセージを表示することがあります。

システムコンフィグレーションのレベルを参照する

電話によるサポートで問題解決を図る場合、弊社カスタマーサービス担当者は、マシンのソフトウェアとファームウェアを調べるようお願いすることがあります。その場合は、下記の手順に従ってください。

1. オプションキーを押します。
2. 下へキーを2回押します。
3. 「アドバンスキノウ」を選択します。
4. 「メンテナンスモード」を選択します。
5. 「システムジョウホウ サンショウ」を選択します。
6. マシンの情報は6つの画面に分かれて表示されます。

必要に応じて、**下へ**キーを押し、画面をスクロールしてください。

ナイブジョウホウ	
IND SN:	PBxxxx
PBI SN:	12xxxxx
UIC Ver:	xx.xx.xx

○ 上へ

○ 下へ

ナイブジョウホウ	
PM Ver:	x.xx.xx
PHS Ver:	x.xx
ASIC Ver:	x.xx

○ 上へ

○ 下へ

ナイブジョウホウ	
LCD Ver:	x.xx
PSD Ver:	xx.xx.xx
RM Ver:	xx.xx

○ 上へ

○ 下へ

ナイブジョウホウ	
RATE EFF:	xxxxxxxx
UIC Sum:	xxxxxxxxxx
RM Sum:	xxxxxx

○ 上へ

○ 下へ

(キーの点灯は、さらにメニューの選択肢があることを意味します。)



7. **ホーム**キーを押し、オペレーション画面に戻ります。

8

トラブルシューティング

9

消耗品およびオプション

本章では、消耗品の注文方法について説明します。
また、オプションの装置についても説明します。これによってマシンを最大限に活用することができます。

消耗品について	9-2
オプション	9-2
一体型電子スケール	9-2
封緘装置	9-3
広告	9-3
テキスト	9-3
部門別集計	9-3
注文方法	9-4

消耗品について

消耗品のご注文について

消耗品のご注文は、弊社ウェブサイト (<http://www.pitneybowes.com/jp/>) で、消耗品をご注文いただくことができます。

ご質問、ご不明点につきまして弊社事業企画部 (03-5657-1205) までご連絡ください。

消 耗 品		
品 名	数量・容量	品 番
インクカートリッジ	1 個 (35ml)	793-5
プリントラベル	100 枚入り	J-011N
プリントラベル 広告付き用	100 枚入り	J-012
E-Z シール	4 本入り (113ml/ 本)	601-9



注意

インクカートリッジは、必ず純正品を使用してください。純正品以外のインクカートリッジを使用すると、本機の故障につながる恐れがあります。

※消耗品の品番は変更になる場合があります。

オプション

多くのオプションをご用意しております。弊社にご連絡くださるか、またはウェブサイトをご覧ください。

一体型電子スケール

一体型電子スケールで郵便物と小包の正確な計量ができます。

秤量は1kg (標準)、2.5kg (オプション)、5kg (オプション) のうちから選択してください。

詳細は、「**3** 郵便物の処理」中の「一体型電子スケールの使用」の項を参照してください。

外付け電子スケール (オプション)

外付け電子スケールで郵便物と小包の正確な計量ができます。

- ・ 12kg (最大)
- ・ 35kg (最大)

封緘装置

オプションの封緘装置は封筒のフラップを封緘用水で貼り付けます。封筒を封緘するか、しないかを状況に応じて切り替えできます。詳細は、「**3** 郵便物の処理」を参照してください。

広告

広告を利用すると、洗練された印影を印字して販促活動などに活用できます。ロゴマークやキャッチコピー、お客様へのメッセージなどのオリジナル広告の作成を承ります。オプションの広告追加はソフトウェアのダウンロードによって容易に利用できます。

テキスト

20文字5行の数字、アルファベットを入力できます。

部門別集計

集計機能により部門別に使用郵便料金・使用通数を記録しています。マシンには25までの部門を登録できるようになっていますが、オプションとして最大100部門まで拡張できます。効率的な経営管理の一環として部門集計機能をご活用ください。詳細は「**11** 部門別集計」を参照してください。

■外付けスケール

マシンは5kgまで計量できる一体型のスケールを装備しています。その他にオプションとして最大35kgまで計量できる外付けのスケールを接続することができます。詳細は弊社または販売店にお問い合わせください。

■外付けプリンター

残額補充履歴や使用金額／通数に関するレポートの多くは、マシン本体にて印刷できるようになっています。さらに詳細なマシンの設定内容や部門リスト、集計ソフトウェアを使用した際のデータ印刷は専用プリンターで行います。詳細は弊社または販売店にお問い合わせください。

注文方法

弊社事業企画部（03-5657-1205）にお問い合わせください。

10 レポート

本章では、レポート機能の利用方法について説明します。

レポートの概要	10-2
レポートのプリント	10-2
リセットレポート	10-3
各部門のレポート	10-3
部門集計レポート	10-4
メーターレポート	10-4
コンフィグレーションレポート	10-5
エラーレポート	10-5

レポートの概要

本システムでは使用状況、残額補充履歴、部門別集計、その他のデータのレポートをプリントできます。

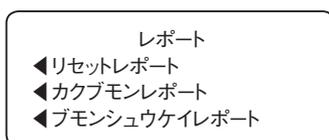
これらのレポートをマシンから封筒またはテープシートにプリントできます。

レポート機能には**レポート**キーを押すことでアクセスできます。

レポートのプリント

プリントできるレポートには次のものがあります。

- ・ リセットレポート
- ・ 各部門レポート
- ・ 部門集計レポート
- ・ メーターレポート
- ・ コンフィグレーションレポート
- ・ エラーレポート

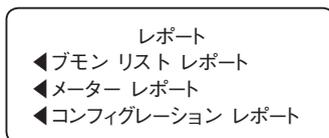


上へ



下へ

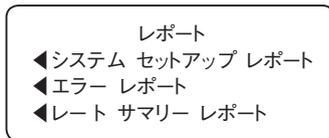
(キーが点灯している場合、続けてメニューの選択ができます。)



上へ



下へ



上へ



下へ

リセットレポート

このレポートは直近5回の残額補充履歴をプリントします。

1. レポートキーを押してください。
2. [リセットレポート] を選択します。
3. 指示が表示されたら、テープシートまたは封筒をマシンに挿入します。レポートがプリントされ、レポートノインサツメニューに戻ります。**注記：複数ページのレポートの場合、指示に従い、続けて封筒／テープシートを挿入してください。**
4. ホームキーを押してオペレーション画面に戻ります。

リセット履歴 最新5回分	リセット日付	リセット時間	承認使用金額	7カウントNo.: 36368136
	05.12.03	12:35	¥200000	メータ-No.: 1200110
	30.12.03	14:55	¥200000	28.05.10
	15.02.04	13:12	¥200000	
	20.03.04	17:30	¥200000	
	18.04.04	17:00	¥200000	

各部門のレポート

このレポートは各部門の集計データをプリントします（部門集計機能がシステムにセットアップされていることが必要）。

1. レポートキーを押してください。
2. [カクブモンレポート] を選択してください。
3. プリントしたい部門を選択してください。
4. 指示が表示されたら、テープシートまたは封筒をマシンに挿入します。レポートがプリントされ、レポートメニューに戻ります。
5. ホームキーを押してオペレーション画面に戻ります。

部門レポート	部門名：PBJ	1200110
		28.05.10
	部門番号：3	15:13
	通数：25	
	金額：¥12000	

レポートのプリント（続き）

部門集計レポート

※部門リストレポートをプリントするためには、外付けプリンターが必要です。

このレポートは全部門の集計データをプリントします。

1. レポートキーを押します。
2. [ブモンシュウケイレポート] を選択します。
3. 指示が表示されたら、テープシートまたは封筒をマシンに挿入します。レポートがプリントされ、レポートプリントメニューに戻ります。**注記：複数ページのレポートの場合、指示に従い、続けて封筒／テープシートを挿入してください。**
4. ホームキーを押してオペレーション画面に戻ります。

	部門番号	通数	金額	1200110
レ ポ ー ト キ ー	1	3	¥03350	28.05.10
	2	13	¥02120	15:33
	3	12	¥08300	
	4	66	¥01090	
	5	0	¥00000	
				1 / 2

メーターレポート（使用累計のレポート）

このレポートは使用累計額、残額、累計通数、その他、マシンの使用状況に関するレポートです。

1. レポートキーを押します。
2. 下へキーを押し [メーターレポート] を選択します。
3. 指示が表示されたら、テープシートまたは封筒をマシンに挿入します。レポートが印刷され、レポートプリントメニューに戻ります。**注記：複数ページのレポートの場合、指示に従い、続けて封筒／テープシートを挿入してください。**
4. ホームキーを押してオペレーション画面に戻ります。

レ ポ ー ト キ ー	使用累計額：¥123456		28.05.10
			10:35
	残額：¥376544	小計通数：150	
	通数累計：950	小計金額：¥20000	
	装置総合計：¥500000	列7#No.: 1200110	

コンフィグレーションレポート

このレポートはマシンとCMRSアカウントについてのコンフィグレーション情報をプリントします。

1. レポートキーを押します。
2. 下へキー押し [コンフィグレーションレポート] を選択します。
3. 入力の手続きが完了したら、テープシートまたは封筒をマシンに挿入します。レポートが印刷され、レポートノプリントメニューに戻ります。
注記：複数ページのレポートの場合、指示に従い、続けて封筒／テープシートを挿入してください。
4. ホームキーを押してオペレーション画面に戻ります。

コン フィ グ レ ポ ー ト	PBP シリアル No : 1200110	PSD : 09.01.00	28.05.10
	PBP アカウント : 88888888	UIC : 17.16	19 : 38
	PSD Ser.# : DF640000000019CE	レート Mgr : 04.02	PCN : PRB0
	PrnHd No : DAF190117	PHS : 2.00	PHS : AAA
	プリンター Ser.# : DAT000725	Platform : D1.01	

エラーレポート

このレポートはマシントラブルの際のエラーコード履歴をプリントします。

1. レポートキーを押します。
2. 下へキー押し [エラーレポート] を選択します。
3. 指示が表示されたら、テープシートまたは封筒をマシンに挿入します。レポートが印刷され、レポートプリントメニューに戻ります。
注記：複数ページのレポートの場合、指示に従い、続けて封筒／テープシートを挿入してください。
4. ホームキーを押してオペレーション画面に戻ります。

エ ラ ー レ ポ ー ト	日付	時間	エラーコード	カウント	1200110
	15.03.04	10:22	de00	000	28.05.10
	20.05.04	12:05	1811	000	10:33
	22.05.04	09:55	de00	000	
	30.06.04	16:05	1811	000	
	02.07.04	16:28	1848	005	
					ページ 1 / 1

11

部門別集計

本章では、集計機能の使用方法について説明します。

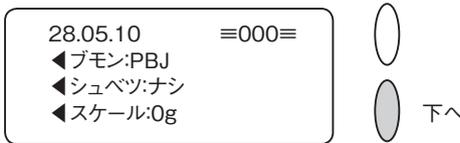
集計機能の概要	11-2
部門の作成	11-3
部門の編集／部門パスワードの設定	11-4
部門パスワードの変更	11-5
部門パスワードのオン	11-6
部門パスワードのオフ	11-7
部門集計のオン (オプション購入時)	11-8
部門集計のオフ	11-9
部門の選択	11-10
部門内容の参照	11-11
各部門内容のクリア	11-12
全部門内容のクリア	11-13
部門の削除	11-14

集計機能の概要

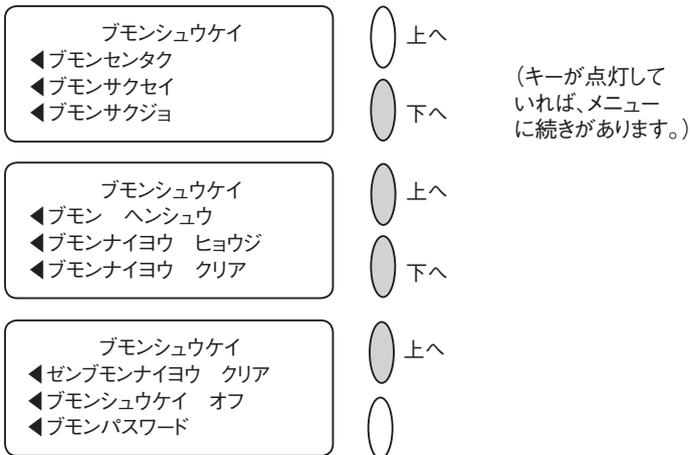
ご使用のマシンで個人あるいは部署（たとえば、エンジニアリング、営業、総務など）によって使用された郵便料金を管理することができます。ご使用のマシンで利用可能な部門の数をご購入されたオプションにより異なります。この機能により各部門に対して次の情報をメモリします。

- ・ 最大12文字までの英数字の部門名
- ・ 部門番号
- ・ 通数。これは、最後にデータクリアされた後、その部門で処理された郵便物の合計数です。
- ・ 金額。これは、最後にデータクリアされた後、その部門で処理された郵便料金の合計金額です。
- ・ 部門パスワード

部門のメンテナンスは部門メニュー（下図）から行います。オペレーション画面の部門の横にある選択キーを押して部門画面にアクセスします（機能がオンになっている場合）。



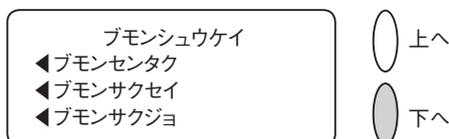
部門メニューの各オプションについてはこの章で説明しています。ホーム画面からブモンを選択します。



部門の作成

部門集計機能を使用する前に、部門を作成する必要があります。

1. オペレーション画面から部門の横にある**選択**キーを押すと、以下のような部門メニューが表示されます。
2. 「ブモンサクセイ」を選択します。

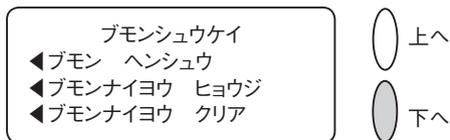


3. 部門の名前を入力します。部門名をキー入力します。部門名は英数字で最大12文字までです。アルファベット文字を入力するには、そのアルファベット文字に対応するテンキーを入力したい文字が表示されるまで押します。
4. 終了したら、「ツツケル」を選択します。別の部門を登録するかどうかメッセージが表示されるので、以下のどちらかを実行します。
 - A. **ハイ**／**エンター**を押して手順の3に戻ります。部門名を入力するか、または
 - B. **イイエ**を押して続行します。部門メニューに戻ります。
5. **クリア**（後ろ矢印キー）を押すか、**ホーム**キーを押してオペレーション画面に戻ります。

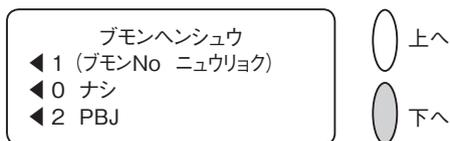
部門の編集／部門パスワードの設定

必要であれば、各部門に対して部門名を編集したりパスワードを設定できます。

1. オペレーション画面から部門の横にある**選択**キーを押すと、以下のような部門集計メニューが表示されます。
2. **下へ**キーを押して「ブモン ヘンシュウ」を選択します。



3. 「ブモンヘンシュウ」画面が表示されます(下にサンプルが表示されています)。部門を選択するには以下の方法があります。



- A. 部門番号がわかっている場合は、その数字をキー入力して**ハイ／エンター**を押します。または、
 - B. 画面の横にある**選択**キーを使用します。
4. 部門を選択した後、部門名を編集するか部門パスワードの編集をするかのいずれかを選択します。

部門名の編集

- A. 「ブモンメイ ヘンシュウ」を選択する場合は、新しい名前への入力を行います。新しい名前は英数字で最大12文字までです。アルファベット文字を入力するには、そのアルファベット文字に対応するテンキーを入力したい文字が表示されるまで押します。
- B. 入力が終了したら、「OK」を選択します。
- C. 部門パスワードも変更したいかどうか表示されます。「ハイ」を選択する場合は、次ページの部門パスワードの変更の手順Bを続けます。そうでなければ、「ブモン ヘンシュウ」画面に戻ります。

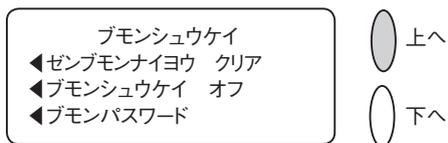
部門パスワードの変更

- A. 「ブモンパスワードヘンシュウ」を選択します。変更確認画面が表示されるので、**ハイ/エンター**を押します。
 - B. 新しいパスワードを入力します。4桁の新しいパスワードをキー入力します。
 - C. 入力が終わったら、「ツツケル」を選択します。
 - D. パスワードを確認する指示が表示されますので、新しいパスワードをもう一度入力します。
 - E. 「セット」を選択します。「ブモン ヘンシュウ」画面に戻ります。
5. **ホーム**キーを押してオペレーション画面に戻ります。

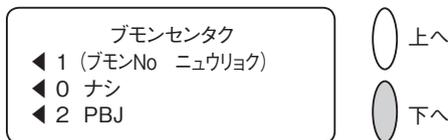
部門パスワードのオン

部門を選択する際、すべての利用者に対してパスワードを要求するように設定することができます（スーパーバイザーパスワードを設定している場合）。

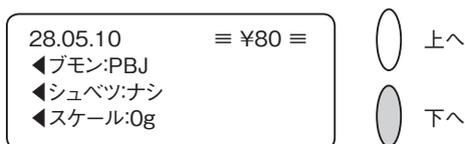
1. オペレーション画面から部門の横にある選択キーを押すと、以下のような部門集計メニューが表示されます。
2. **下へ**キーを2回押して「ブモンパスワード」を選択します。



3. 「ブモンパスワードオン」を選択します。部門メニューに戻ります。
4. 「ブモンセンタク」を選択します。
5. 「ブモンセンタク」画面が表示されます（下にサンプルを表示します）。**下へ**キーを押して続きを参照してください（キーが点灯している場合）。部門を選択するには以下の方法で行います。



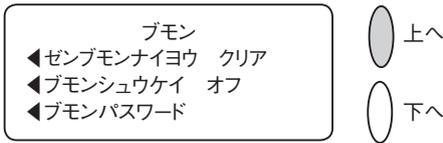
- A. 部門番号がわかっている場合は、その数字をキー入力して**ハイ/エンター**を押します。または、
 - B. 画面の横にある選択キーを使用します。
6. その部門専用の4桁のパスワードをキー入力します（必要な場合）。
 7. 部門の名前が表示され、オペレーション画面に戻ります（下の例は部門として「PBJ」が選択されたことを示します）。



部門パスワードのオフ

部門を選択する際、すべての利用者に対してパスワードを要求しないように設定することができます（スーパーバイザーパスワードを設定している場合）。

1. オペレーション画面から部門の横にある**選択**キーを押すと、以下のような部門集計メニューが表示されます。
2. **下**へキーを2回押して「ブモンパスワード」を選択します。



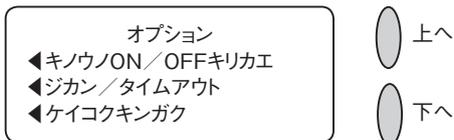
3. 「ブモンパスワードオフ」を選択します。部門集計メニューに戻ります。
4. **ホーム**キーを押してオペレーション画面に戻ります。

※部門パスワードロックを解除する際は下記の点にご注意ください。

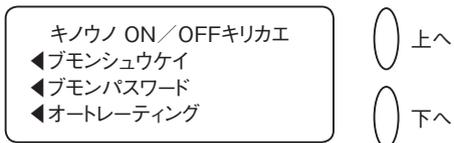
- ・部門パスワードロックは、部門パスワードだけでなくスーパーバイザーパスワードでも解除ができます。

部門集計のオン(オプション購入時)

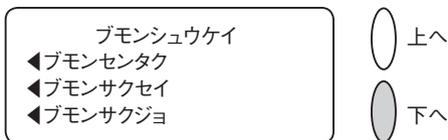
1. オペレーション画面で、**オプション**キーを押します。
2. **下へ**キーを押して「キノウノ ON/OFFキリカエ」を選択します。



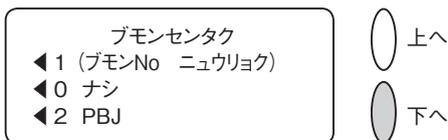
3. 「ブモンシュウケイ」を選択します。



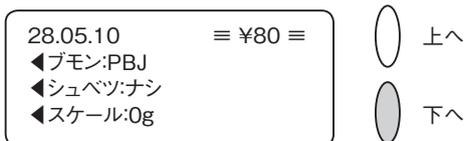
4. 「ブモンシュウケイセッテイオン」を選択します。
5. 部門左の選択キーを押し「ブモンセンタク」を選択します。



6. 「ブモンセンタク」画面が表示されます（下にサンプルが表示されています）。部門を選択するには以下の方法で行います。



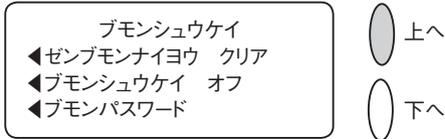
- A. 部門番号がわかっている場合は、その数字をキー入力して**ハイ/エ**
ンターを押します。または、
 - B. 画面の横にある選択キーを使用します。
7. 部門の名前が表示され、ホーム画面に戻ります（下の例は部門として「PBJ」が選択されたことを示します）。



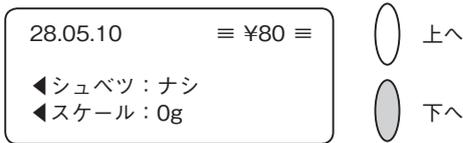
部門集計のオフ

部門集計機能をいつでも一時的にオフにできます。注記：この機能がオフになっているときは、部門ごとの郵便料金の管理はされなくなります。

1. オペレーション画面から部門の横にある**選択**キーを押します。
2. **下**へキーを2回押して「ブモンシュウケイ オフ」を選択します。



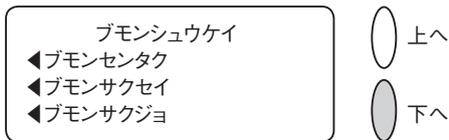
3. 部門が表示されず、ホーム画面に戻ります（下の例を参照してください）。



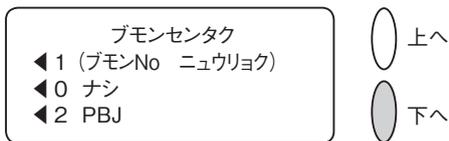
部門の選択

部門集計機能がオンになっている場合は、郵便料金を管理するために部門を選択できます。

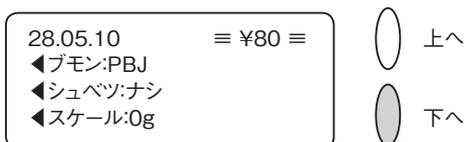
1. オペレーション画面から部門の横にある**選択**キーを押すと、以下のような部門集計メニューが表示されます。
2. 「ブモンセンタク」を選択します。



3. 「ブモンセンタク」画面が表示されます（下にサンプルが表示されています）。部門を選択するには以下の方法で行います。



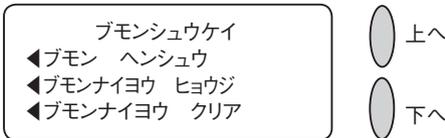
- A. 部門番号がわかっている場合は、その数字をキー入力して**ハイ/エ****ンター**を押します。または、
 - B. 画面の横にある**選択**キーを使用します。
4. この部門にパスワードが設定されている場合は、パスワードの入力を要求されます。必要に応じて4桁のパスワードをキー入力します。
 5. 部門の名前が表示され、オペレーション画面に戻ります（下の例は部門として「PBJ」が選択されたことを示します）。



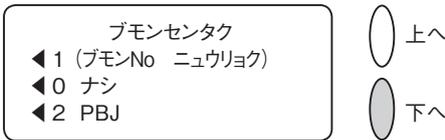
部門内容の参照

このオプションを使用していつでも部門内容（使用通数・金額）を確認することができます。

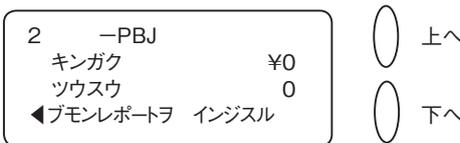
1. オペレーション画面から部門の横にある**選択**キーを押すと、以下のような部門集計メニューが表示されます。
2. **下**へキーを押して「ブモンナイヨウ ヒョウジ」を選択します。



3. 「ブモンナイヨウヒョウジ」画面が表示されます（下にサンプルが表示されています）。**下**へキーを押して続きのメニューを参照してください（キーが点灯している場合）。部門を選択するには以下の方法で行います。



- A. 部門番号がわかっている場合は、その数字をキー入力して**ハイ/エンター**を押します。または、
 - B. 画面の横にある選択キーを使用します。
4. 部門番号、名前、通数、および郵便料金使用累計の内容が表示されます。**下**へキーを押します。



5. 部門内容のクリア、その他の部門内容を表示するか、または終了するか選択します。
 - A. 部門合計をクリアしたい場合は、「ブモンナイヨウ クリア」を選択します。クリア確認画面が表示されるので、**ハイ/エンター**を押します。
 - B. 「ホカノブモンナイヨウヲヒョウジ」を選択して手順3に戻り、表示したい部門を入力します。
 - C. 終了する場合は、「シュウリョウ」を選択します。
6. 部門集計メニューに戻ります。**クリア**キーを押すか、**ホーム**キーを押してオペレーション画面に戻ります。

各部門内容のクリア

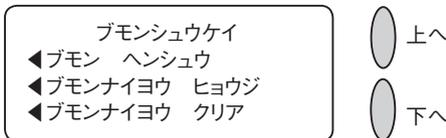
部門の郵便料金の合計をクリアできます。



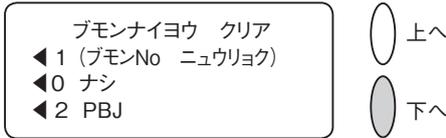
注記

部門集計をクリアするかを再確認してください。1度データをクリアすると、部門集計情報を元に戻すことはできません。

1. オペレーション画面から部門の横にある**選択**キーを押すと、以下のような部門集計メニューが表示されます。
2. **下へ**キーを押して「ブモンナイヨウ クリア」を選択します。



3. 「ブモンナイヨウ クリア」画面が表示されます（下にサンプルが表示されています）。部門を選択するには以下の方法で行います。



- A. 部門番号がわかっている場合は、その数字をキー入力して**ハイ/エンター**を押します。または、
 - B. 画面の横にある**選択**キーを使用します。
4. クリア確認の画面が表示されるので、**ハイ/エンター**（クリアしない場合は**イイエ**）を押します。部門内容はクリアされ部門集計メニューに戻ります。
 5. **クリア**（後ろ矢印キー）を押すか、**ホーム**キーを押して**オペレーション**画面に戻ります。

全部門内容のクリア

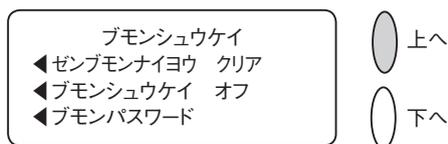
このオプションを使用して、すべての部門の集計データをクリアできます。



注記

すべての部門集計をクリアするか再確認してください。1 度データをクリアすると、元に戻すことはできません。

1. オペレーション画面から部門の横にある**選択**キーを押すと、以下のような部門集計メニューが表示されます。
2. **下へ**キーを2回押して「ゼンブモンナイヨウ クリア」を選択します。



3. クリア確認画面が表示されるので、「**ハイ クリアシマス**」（クリアしない場合は**イイエ**）を選択します。部門集計はクリアされ部門集計メニューに戻ります。
4. **クリア**（後ろ矢印キー）を押すか、**ホーム**キーを押して**オペレーション**画面に戻ります。

部門の削除

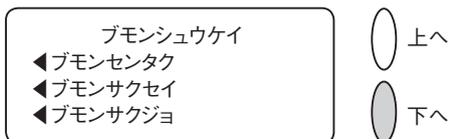
部門の削除をすることが出来ます。削除した後でその部門の情報を元に戻すことはできませんので、削除する際には十分注意をしてください。



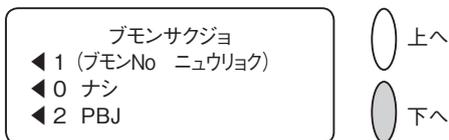
注記

部門を削除してよいか再確認してください。1 度部門を削除すると、部門情報は元に戻せません。

1. オペレーション画面から部門の横にある**選択**キーを押すと、以下のような部門集計メニューが表示されます。
2. 「ブモン サクジョ」を選択します。



3. 「ブモンサクジョ」画面が表示されます（下にサンプルが表示されています）。部門を選択するには以下の方法で行います。



- A. 部門番号がわかっている場合は、その数字をキー入力して**ハイ/エンター**を押します。または、
 - B. 画面の横にある選択キーを使用します。
4. 選択した部門を削除するか確認画面が表示されますので、削除をするなら**ハイ/エンター**を押します（削除しない場合は**イイエ**を押します）
 5. どちらの場合にも、部門集計メニュー画面に戻ります。**クリア**（後ろ矢印キー）を押すか、**ホーム**キーを押してオペレーション画面に戻ります。

付録

テキストの入力方法.....	付-2
用語集.....	付-4

テキストの入力方法

テキスト入力を使用する場合

以下の機能を使用する際にテキスト入力を行います。

- ・ カスタムプリセット名の設定
- ・ 部門名の設定
- ・ テキスト広告名の設定
- ・ テキストメッセージの設定

テキストの入力方法

携帯電話からのテキスト入力と同じ方法で、テンキーを使用して、テキスト入力を行います。それぞれのキー、「2」から「9」のキーには、3つあるいは4つの文字がキーの上に表示されています。

アルファベットモードと数字モードを切り替えるための特別なキーはありません。アルファベットあるいは数字（たとえば、プリセット名、部門名）が入力できる画面上で、テンキーを押すことで、そのキーに登録されている数字／文字が繰り返し表示されます。たとえば、「2」のテンキーを押すことで、「2」 - 「A」 - 「B」 - 「C」と繰り返し表示されます。「シフト」を押すと、大文字／小文字が切り替わります。

カスタムプリセット名、部門名、テキスト広告

プリセット名、部門名、およびテキスト広告については、最初の単語の先頭文字が、自動的に大文字となります。

同じテンキー上に配置されているアルファベットを2回続けて入力する場合（たとえば「DE」のような場合）は、カーソルが次の文字位置へ自動的に右側に移動してから、次の文字を入力してください。アルファベット入力した後、カーソルが右へ1つ移動するのに、1秒程度かかります。

特殊文字

「1」キーを繰り返し押すことで、特殊文字が使用できます。特殊文字には、以下の文字があります。

シンボル	名称
,	カンマ
*	アスタリスク
.	ピリオド
:	コロン
\$	ドル記号
-	マイナス記号
?	疑問符
/	スラッシュ
\	逆スラッシュ
(開き括弧
)	閉じ括弧
!	感嘆符
@	アットマーク
+	プラス記号
#	シャープ
^	アクセント記号
=	イコール
&	アンド記号
%	パーセント
_	アンダーライン
“	ダブルクォーテーション

テンキー上の0（ゼロ）キーは、スペースキーとして使用します。

小数点キーは、シフトキーとして使用します。

アルファベット入力モードでは、（アルファベットが入力できる画面のいずれでも）、このキーで、「大文字」と「小文字」とを切り替えます。

用語集

部門

郵便料金が計上される部門（たとえば「PBJ」）。ご使用のマシンには複数の部門を作成することができ、各部門に独自の名前を割り当てることができます。マシンには、部門ごとに郵便料金と処理された郵便物の通数が記録されます。

ご使用のマシンで利用可能な部門の数は、ご購入されたオプションにより異なります。

広告

印影の横に表示される広告メッセージです。広告一覧から選択できます。ご注文に関しては、「**9** 消耗品およびオプション」を参照してください。

テキスト広告

5行、20文字の範囲内で機器のキーボードで入力いただけます。広告に比べ文字やフォント、デザインに制限がありますが、プリセットやご注文いただく必要がある広告に比べ、ご自分で簡単に作成することができます。

例：Pitney Bowes Japan
SUMMER SALE
TEL:03-1234-5678
www.pitneybowes.com/jp/

使用累計額

マシンが使用開始されてから使用された郵便料金の総額。

バッチレジスター

使用した郵便料金の合計および処理された郵便物の通数です。

ご使用のマシンはこの情報を各部門ごとに記録しています。必要に応じてバッチレジスターの内容をクリアできます。

デフォルト（初期設定値）

変更しない限りマシンが自動的に使用する値または設定。出荷時には、ご使用のマシンは工場設定値になっています。必要に応じてこれらの設定を変更できます。

残額

使用可能な郵便料金額。

印影

切手のかわりになるマシンスタンプ。

印影には以下のようなもの含まれます。

- ・ 広告。これは、印影の左側にプリントするメッセージや図等です。企業アピール等も行えます。
- ・ 日付
- ・ マシンのシリアルナンバー
- ・ 郵便料金額

ホーム画面

オペレーション画面。印影をすぐにプリントできます。

IntelliLink™

マシンの機能、郵便料金体系やシステムのソフトウェアの更新をマシンにダウンロードできるピツニーボウズの技術です。

ロックコード

パスワードとして使用する4桁のコード。マシンを不正使用から保護します。

モデム

PBデータセンターへダイヤルし、電話回線を通して情報を転送する機器。

プリセット

ボタンを押してすぐに呼び出せるマシンのカスタム設定。部門・種別・処理モード・広告・郵便料金等をまとめてメモリできます。

シリアルナンバー

シリアルナンバーはマシンの後ろに記載されています。

スリープモード

マシンが一定の時間使用されていないと、画面を消し消費電力をおさえるというマシンの省エネルギー機能。いずれかのキーを押すと画面が起動します。

テープシート

郵便物や小包が大きすぎて機械で処理できないときに、印影をプリントして貼付するシール。